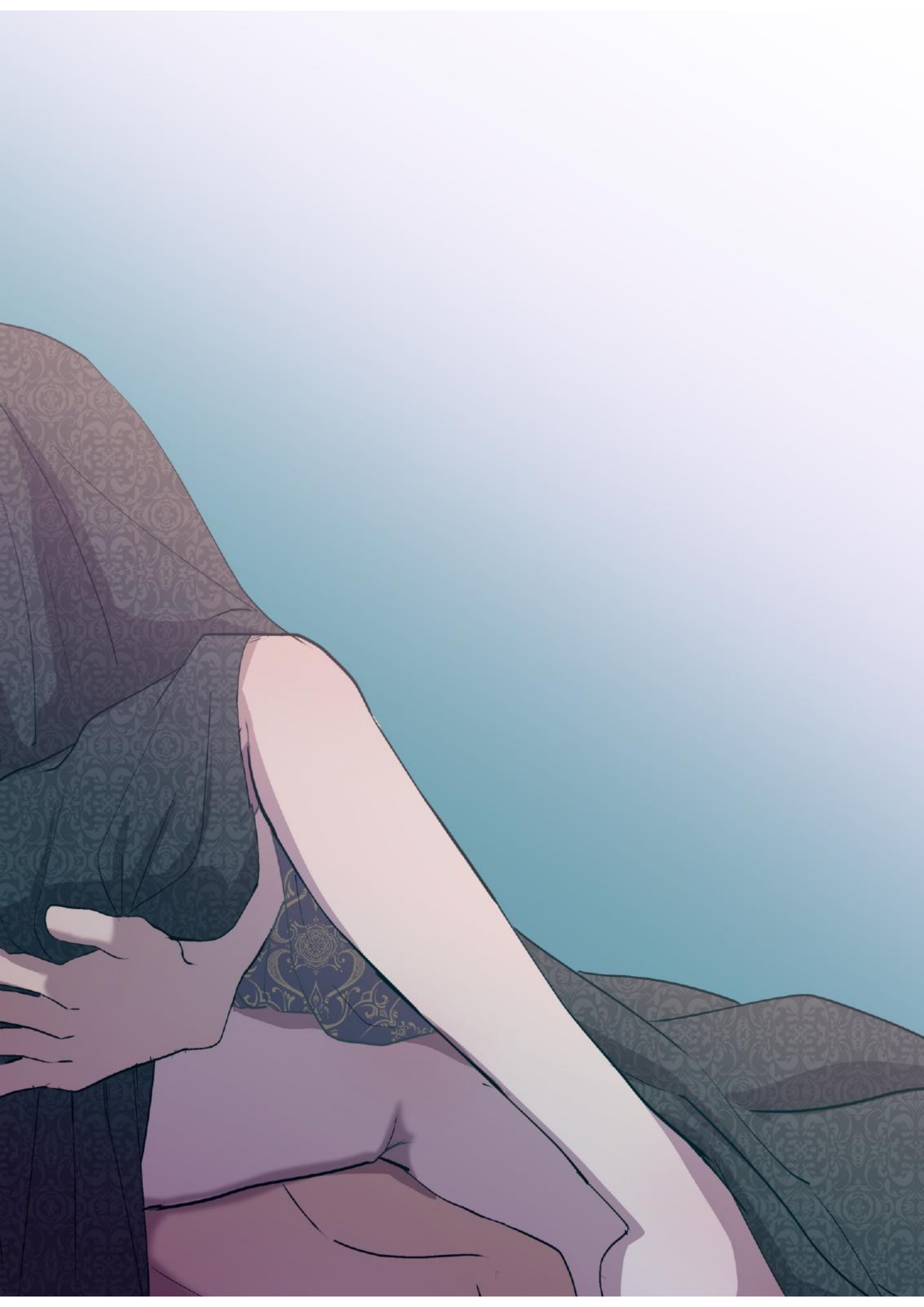


フルカラー
79P

DOJIN
R18
ADULT ONLY

嫁き遅れ村娘は
神父様の溺愛から
逃げられない



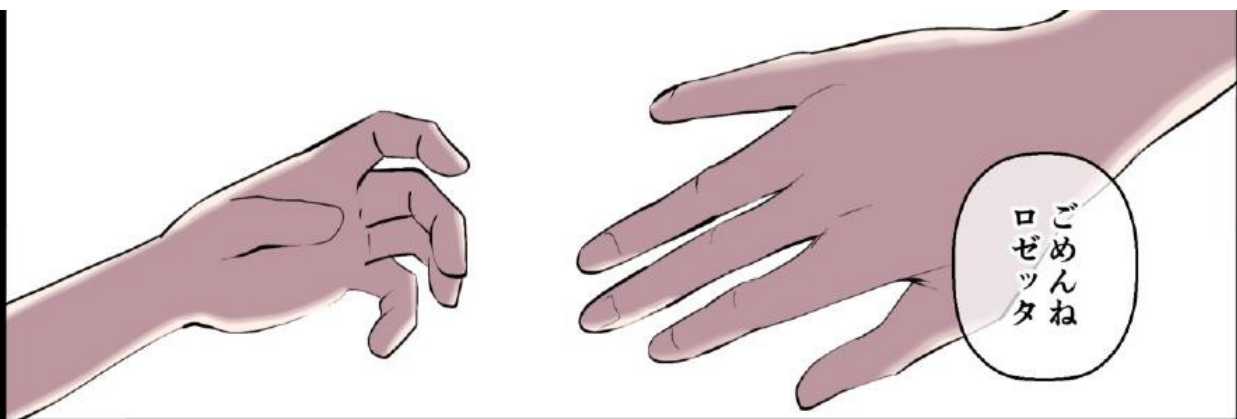


こんたみ
混萌nation Presents

転載禁止
DO NOT REPOST

無断転載・複製・複写
Web上へのアップロード禁止

DOJIN
R18
ADULT ONLY





シスター



大丈夫よ
ロジャー



あなただけを
愛してくれる
人が迎えに来るわ

あなたにも
いつかきつと



だから
それまで

ここで一緒に
待っていきましょう

そう言い聞かせて
くれたシスターは

数ヶ月前に
この世を去った

私に残されたのは

村外れにある
この小さな教会と

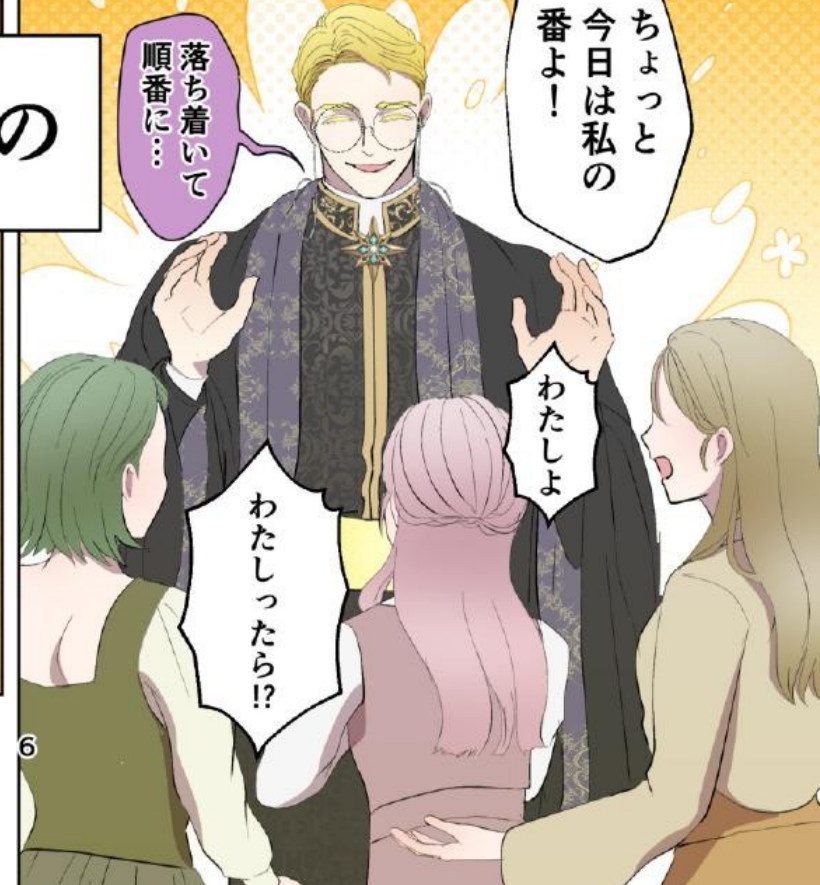
生計を立てる
ために必要な
薬草の知識



できた

それから――

神父様〜！





お世話係
である



—にすんのよ
このお婆さん!!!

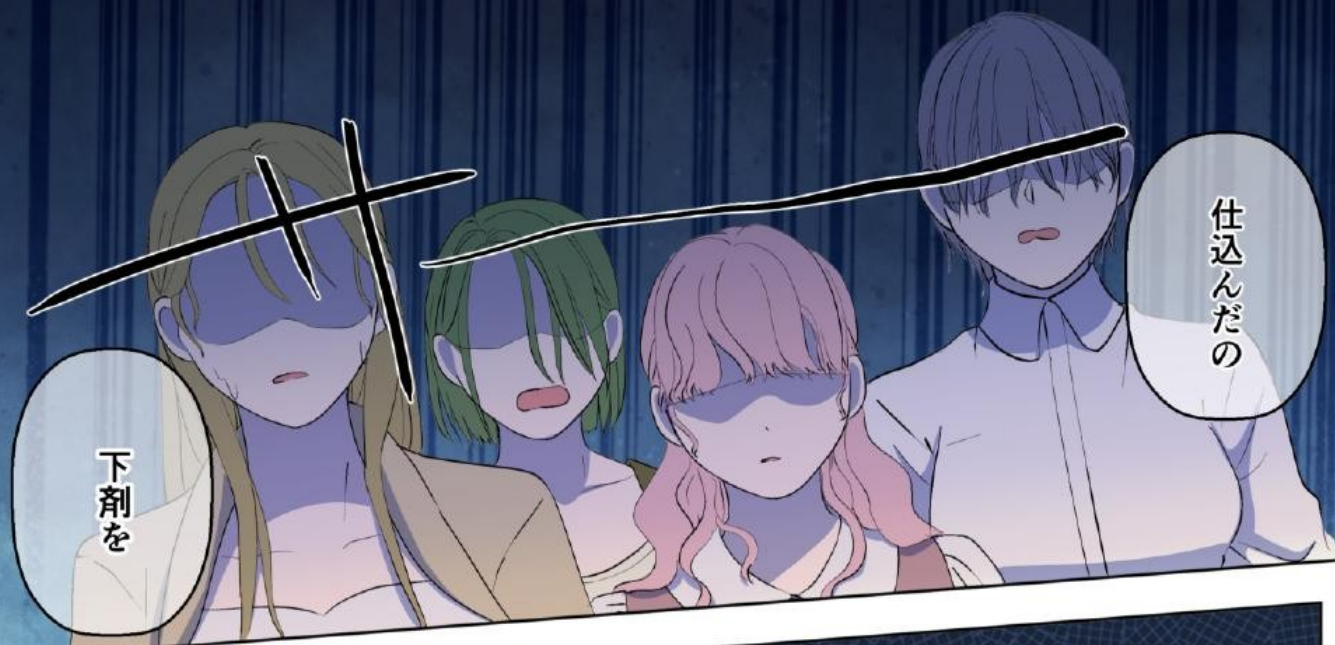


貴方たちこそ!

神父様の仕事の
邪魔になってる
のがわからないの!?

いつもいつも!







なんだ…

よかった

もちろん
冗談ですよ

本物は
これだけ



ノア・
ヴァレンタイン

これだ
もんね…

私のせいで
貴方に迷惑が
かかるのは
悲しいですから



はじめは
その洗練された
容姿と佇まいで
人々を萎縮
させていたが

いや悪魔かも
しれん

人か？
天使か？

数ヶ月前

シスターの
後任です

シスターが
亡くなって
数日後

新しく
赴任してきた
神父様だ

辞令書

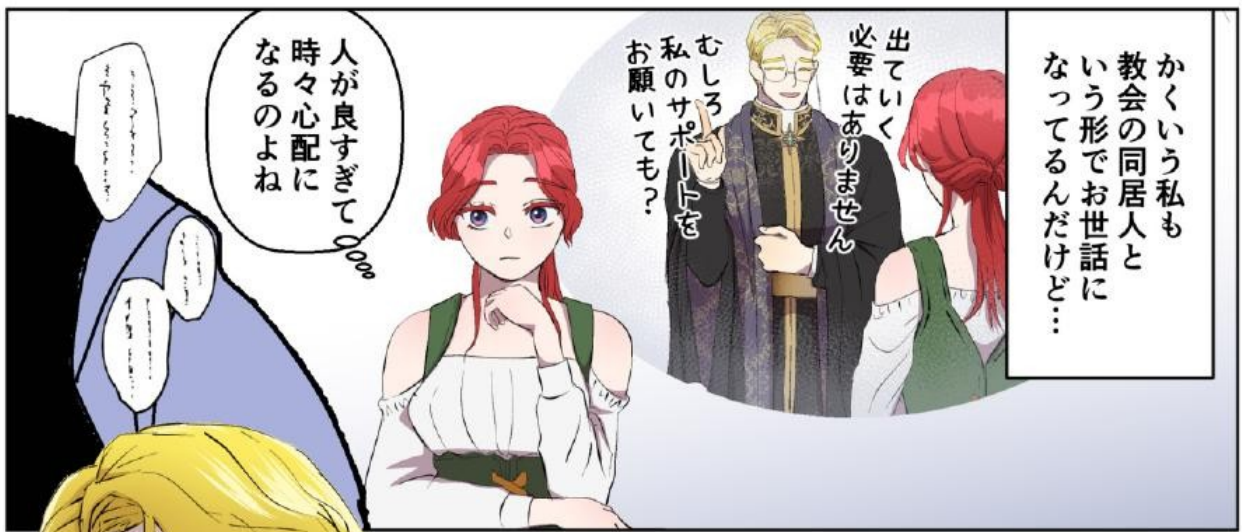
えっ
もう？！

この雪で！



今では
この有様である

あっ
また人集りが!



かくいう私も
教会の同居人と
いう形でお世話に
なってるんだけど...

出ていく
必要はありません

むしろ
私のサポートを
お願いしても?

人が良すぎて
時々心配に
なるのよね



媚薬?



そろそろ
アレが出回る
時期だし

一応忠告
しておくか



神父様にも
一応忠告を

毎年それで
意中の相手と
既成事実を
作ろうとする人が
出ますから



ええ

この村で密かに
流通している
秘薬です



まあ

薬効を得るには
他の条件も
必要だけど…

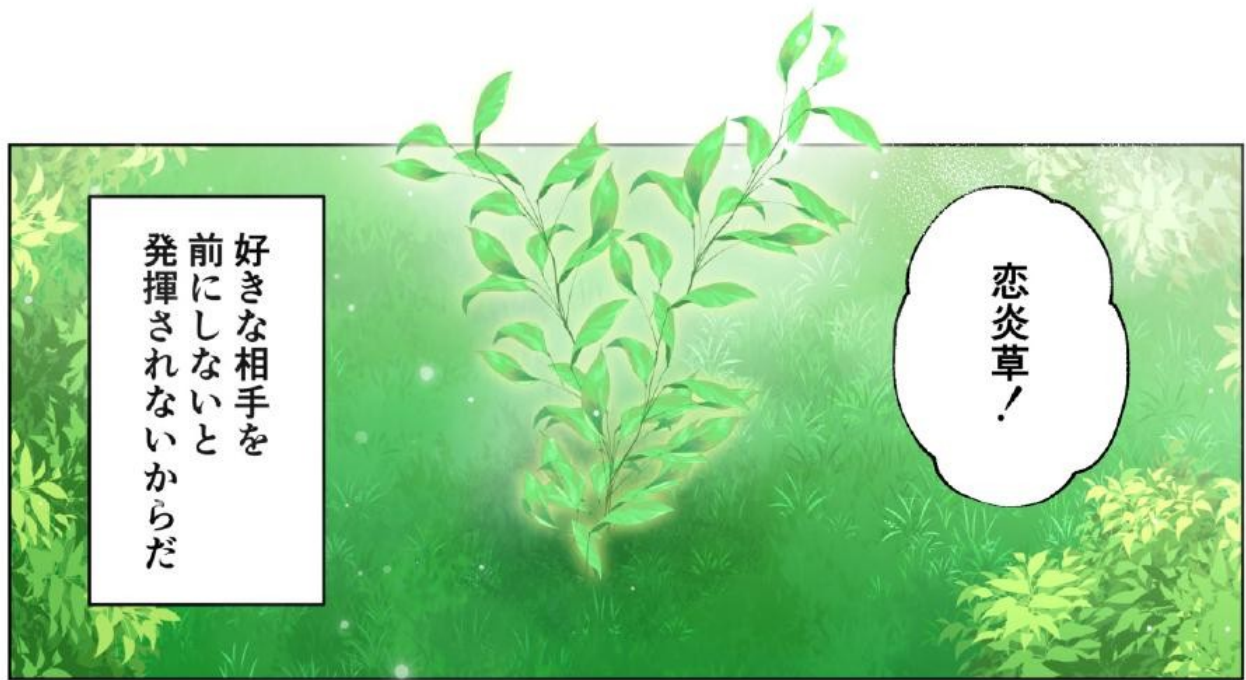
貴方にも
ご経験が？



それは







恋愛草！

好きな相手を
前にしないと
発揮されないからだ



薬草の発見は
偶然だった
けど

え？
森で怪我をした
男女の様子が
おかしい？

あつ
好きいっ
はん

あんっ
好きい
ウイルう！

今では
相手の気持ちを
確かめたい
カップルや

はん

マンネリぎみの
夫婦の間なんかで
使われる

俺も好きっ
好き
愛してる
エミリア
うっ！
はん



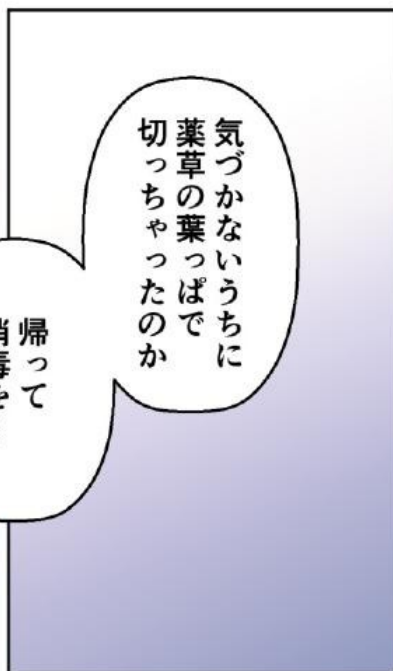
私みたいな
色恋と
無縁の人には

全く効かない
んだけど…

神父様は
そうとも
限らないから—



—逆に言うと





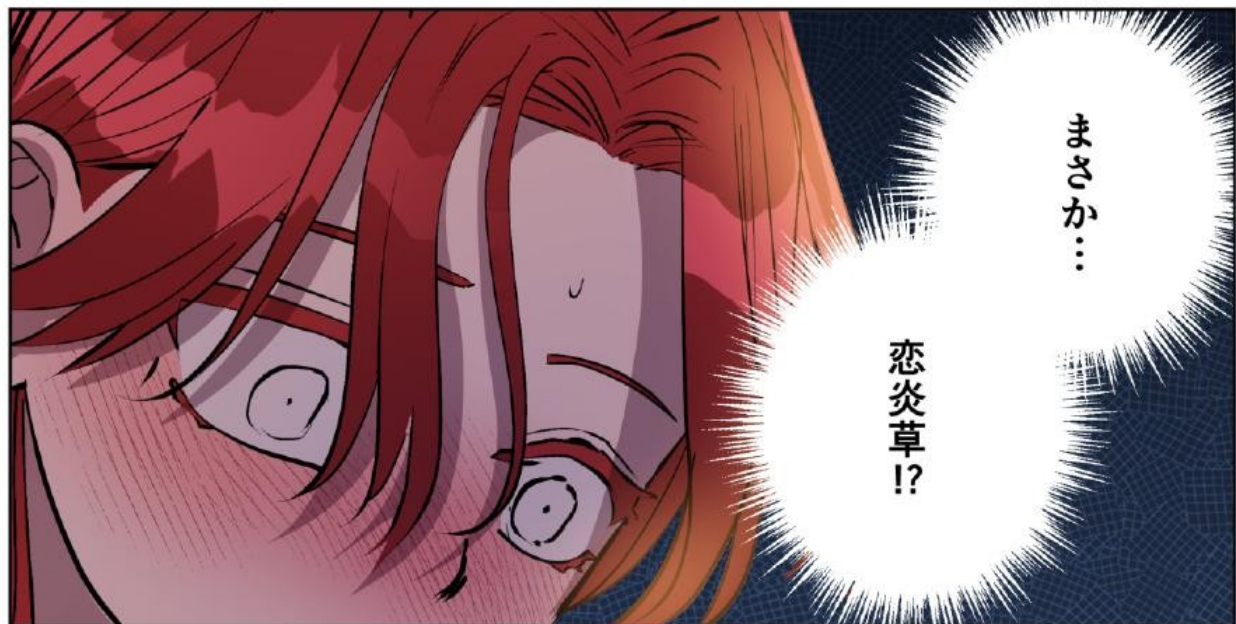


?

な…に？

体が急に
熱を帯びて

呼吸が…



まさか…

恋炎草!?



そんな…

でも他に
心当たりは…

ひとまず
これで
良いでしょう

でも…



それじゃあ
まるで私が

さあ立って

あとは
教会に戻って
から――

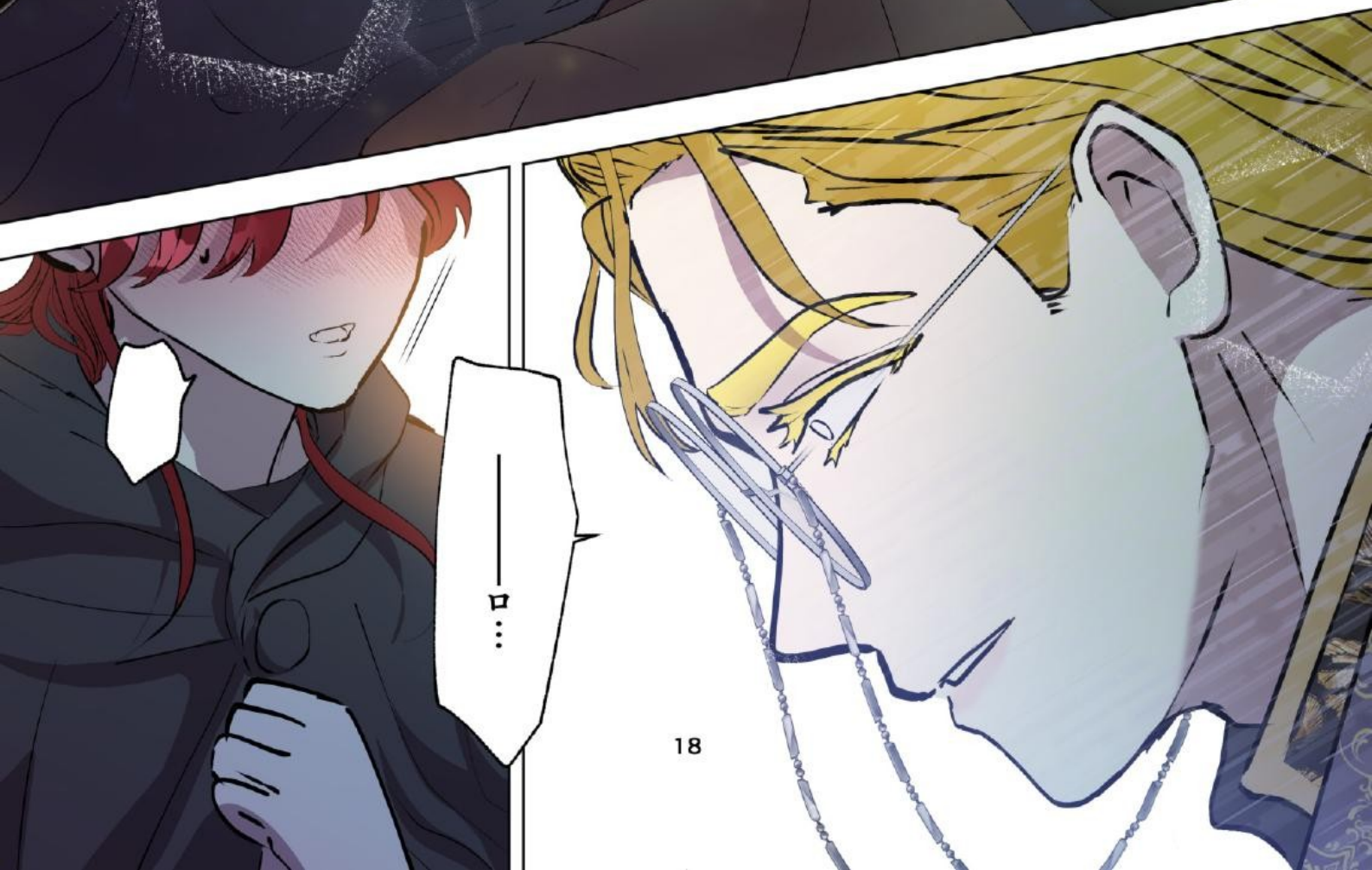
そんな…

ありえない

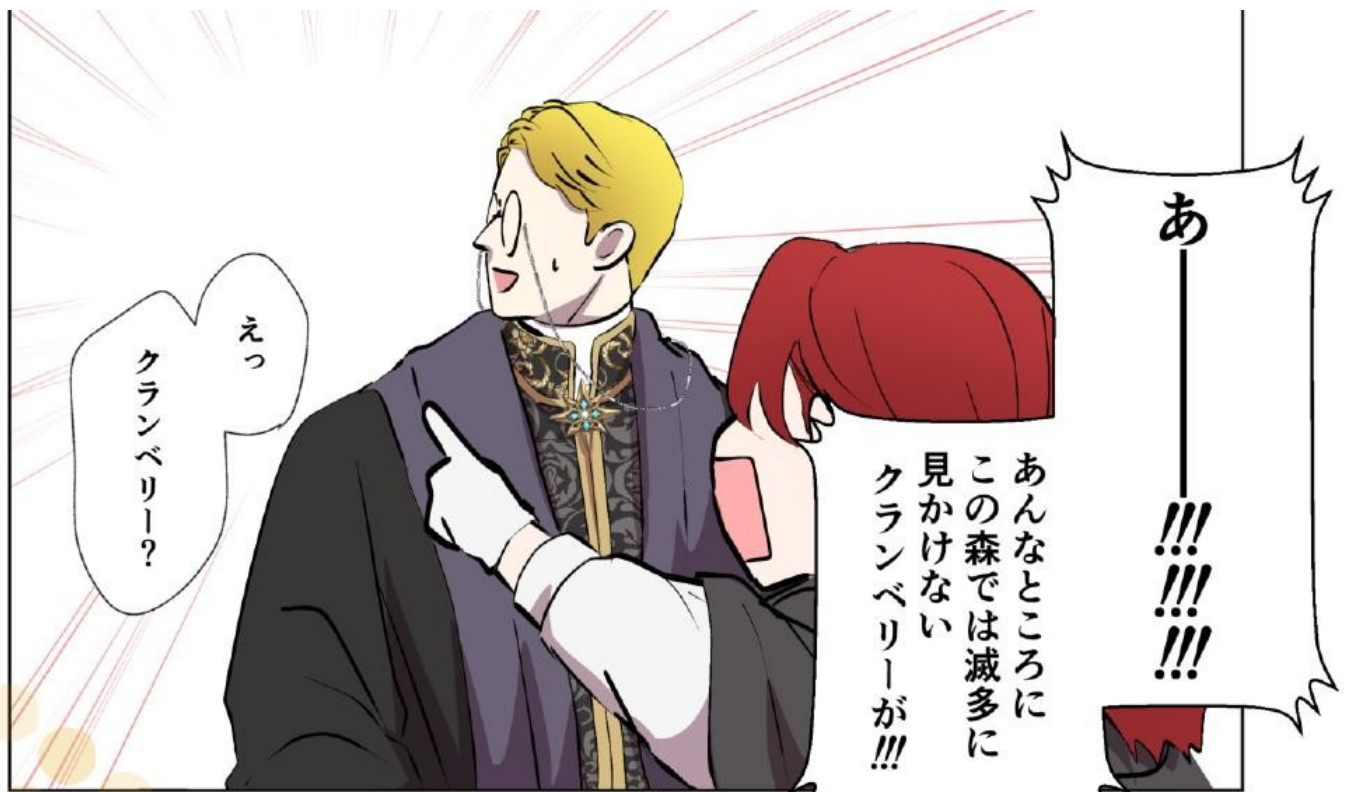
神父様のことを



好きみたい——



口...







克蘭ベリーは

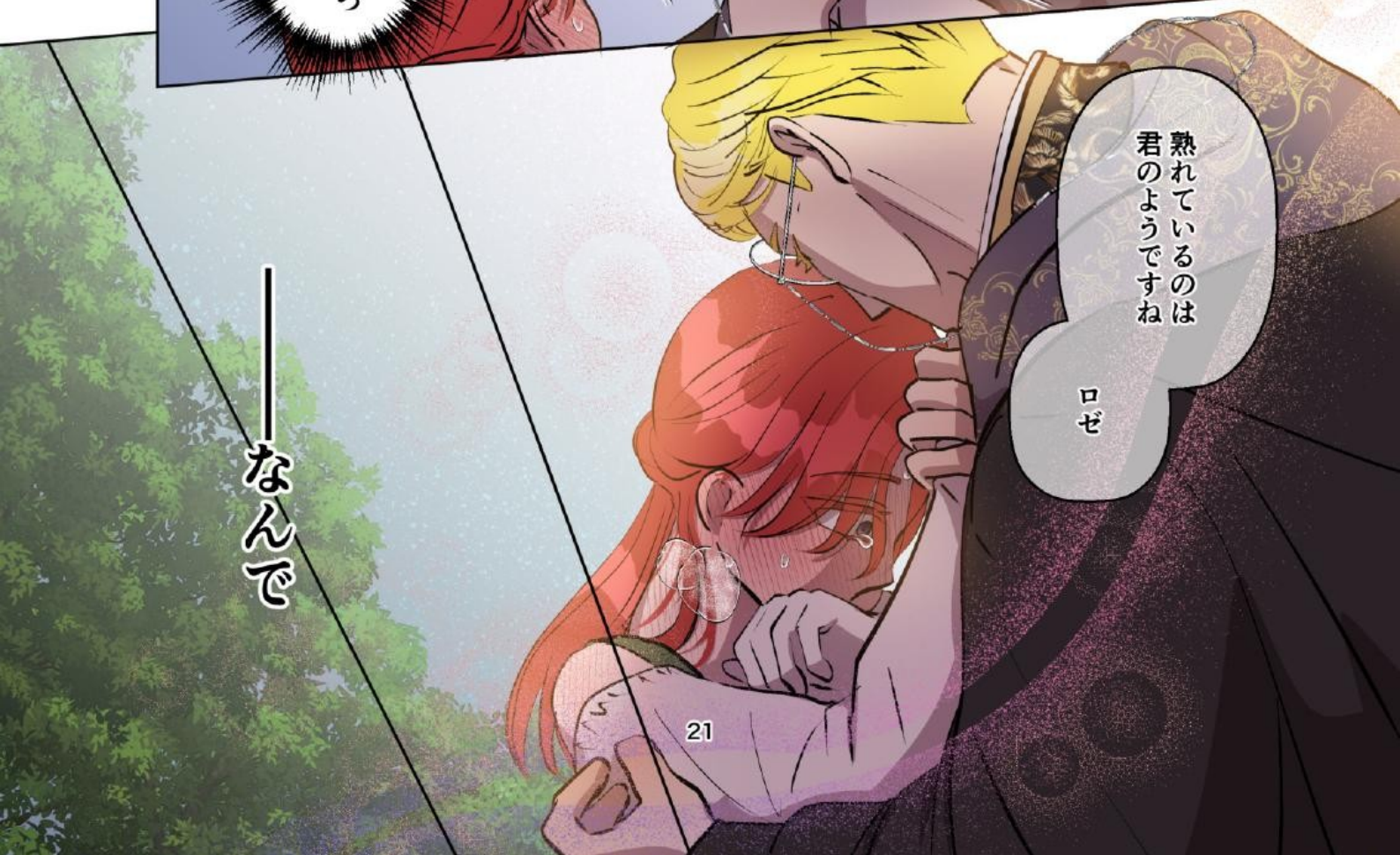
この時期に
実をつけません



待っ

嘘っ

嗅がれ…っ



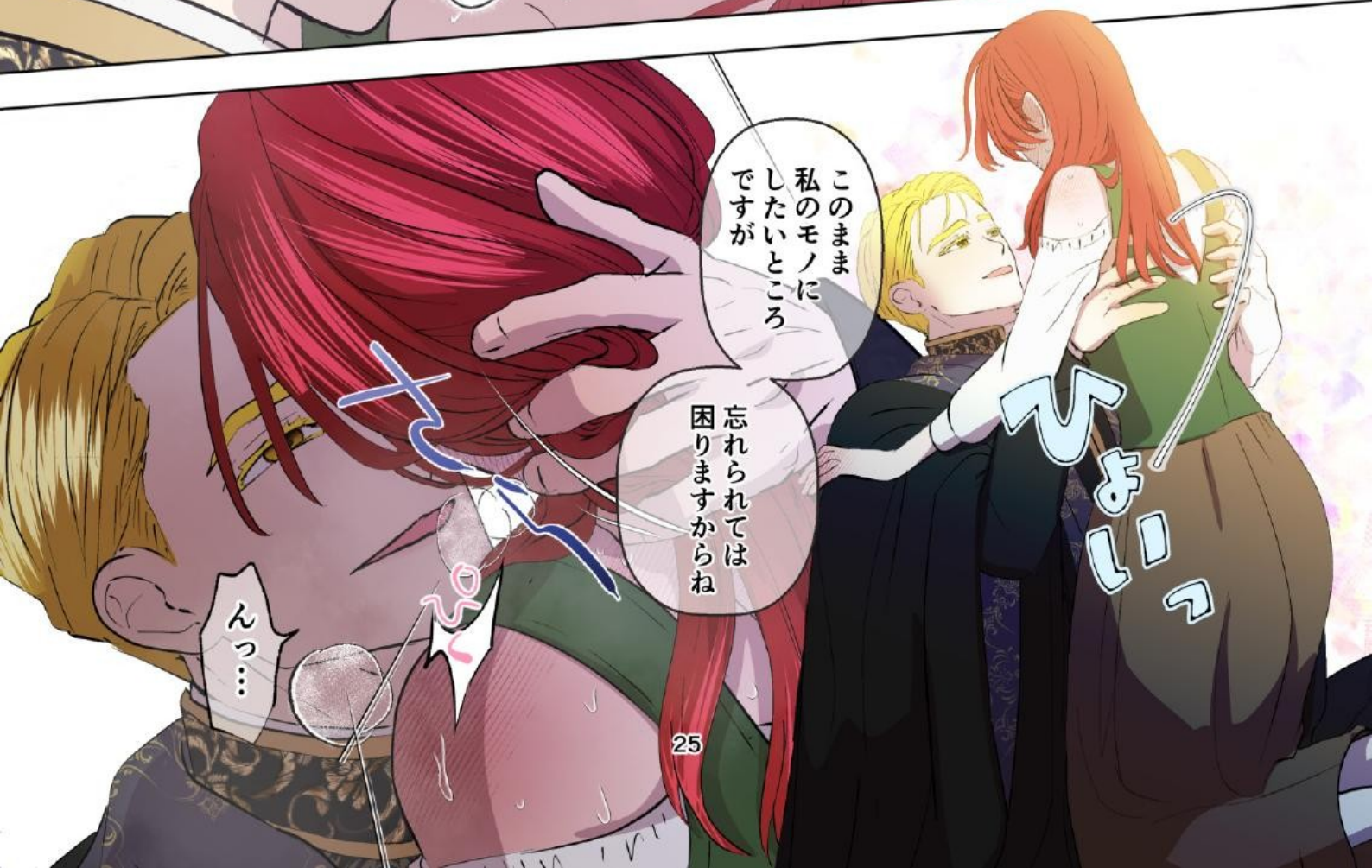
熟れているのは
君のようですね

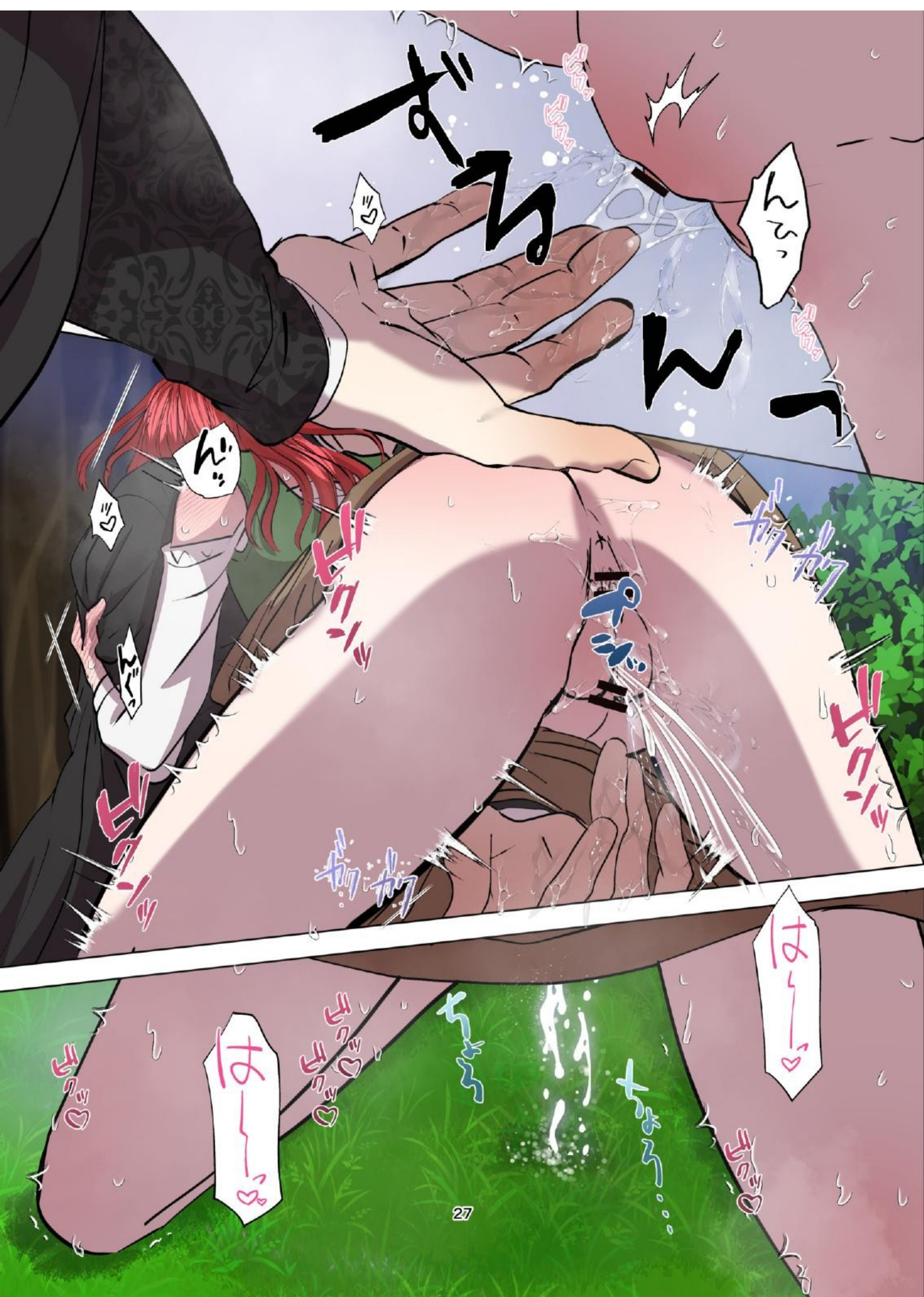
ロゼ

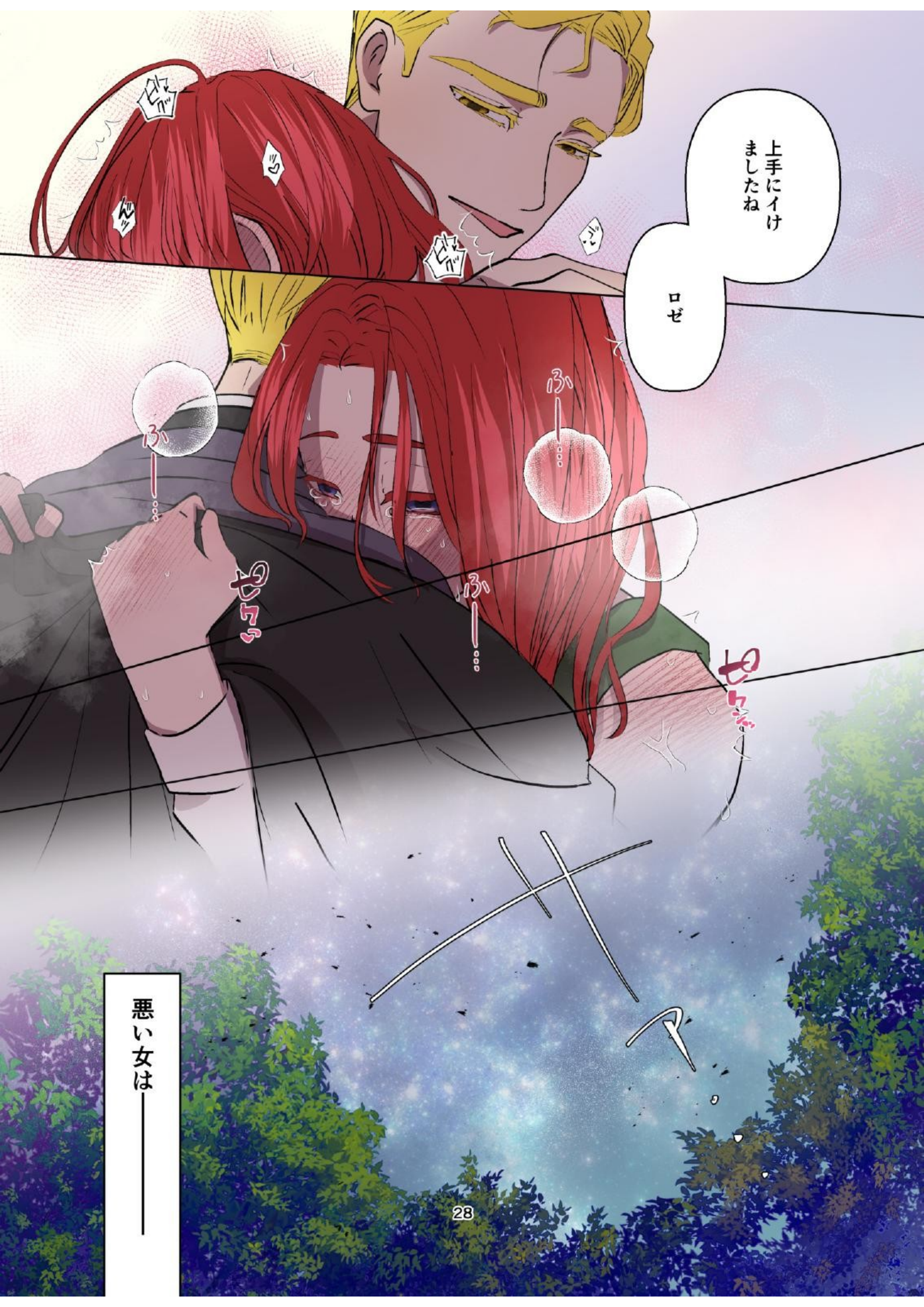
—
なんで









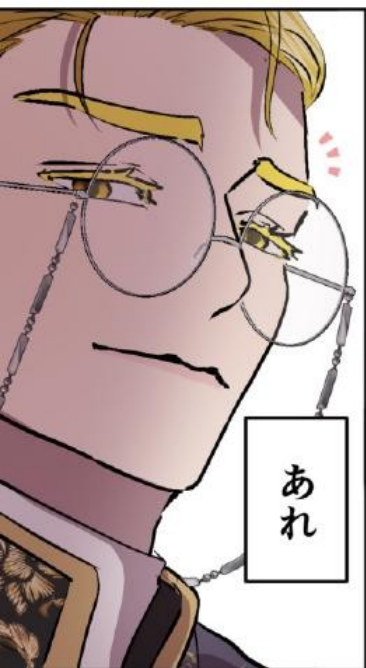


上手にイけ
ましたね

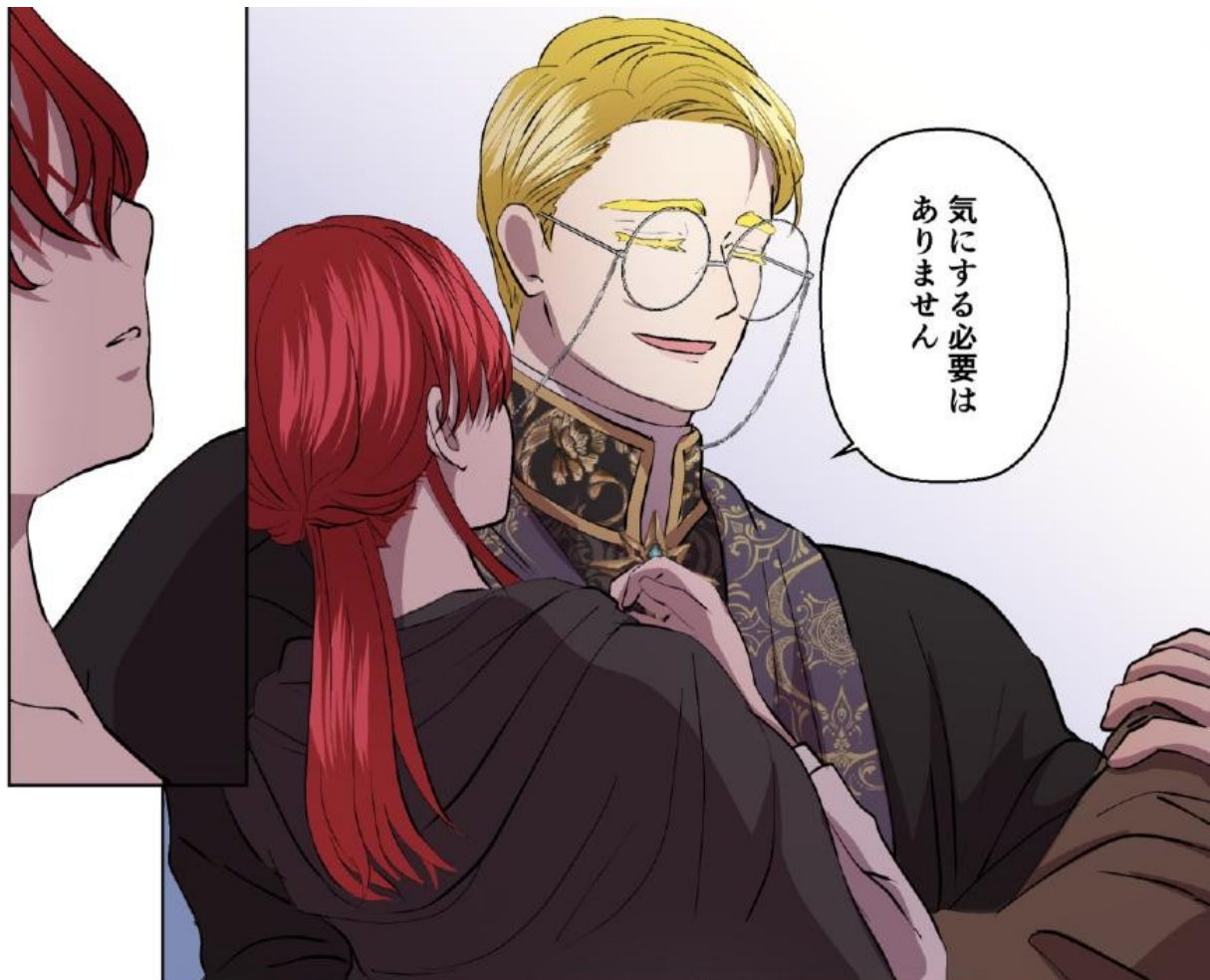
ロゼ

悪い女は――





あれ



気にする必要は
ありません



シヨック
受けてる？

ロゼッタ？

なんか私

今



あれから

神父様〜！

ギクッ

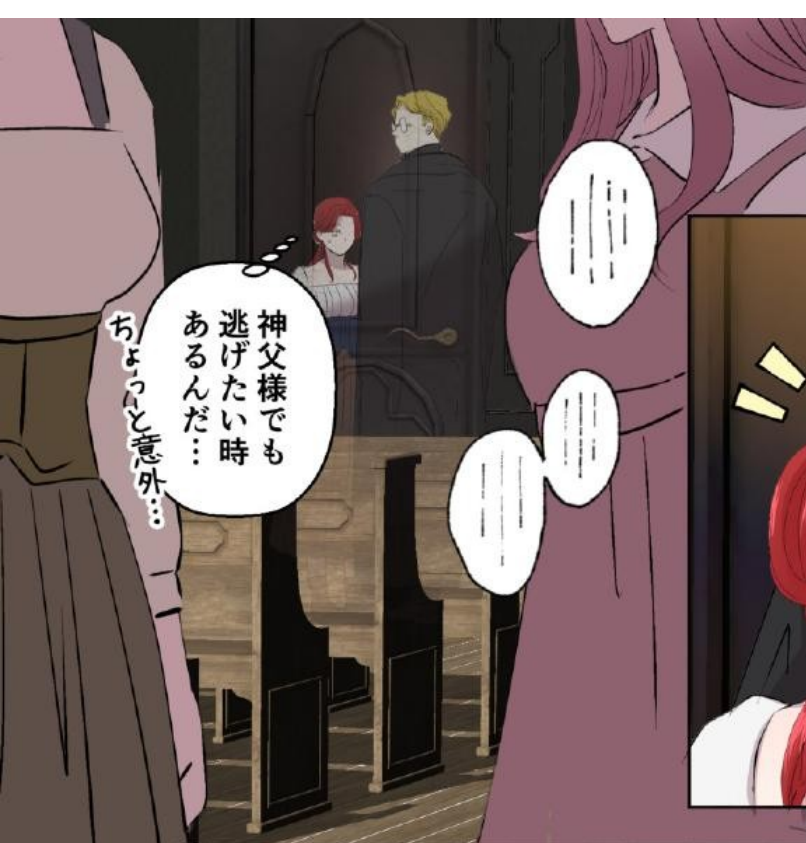






神父様?!

なんで——っ



神父様でも
逃げたい時
あるんだ…
ちよんと意外…

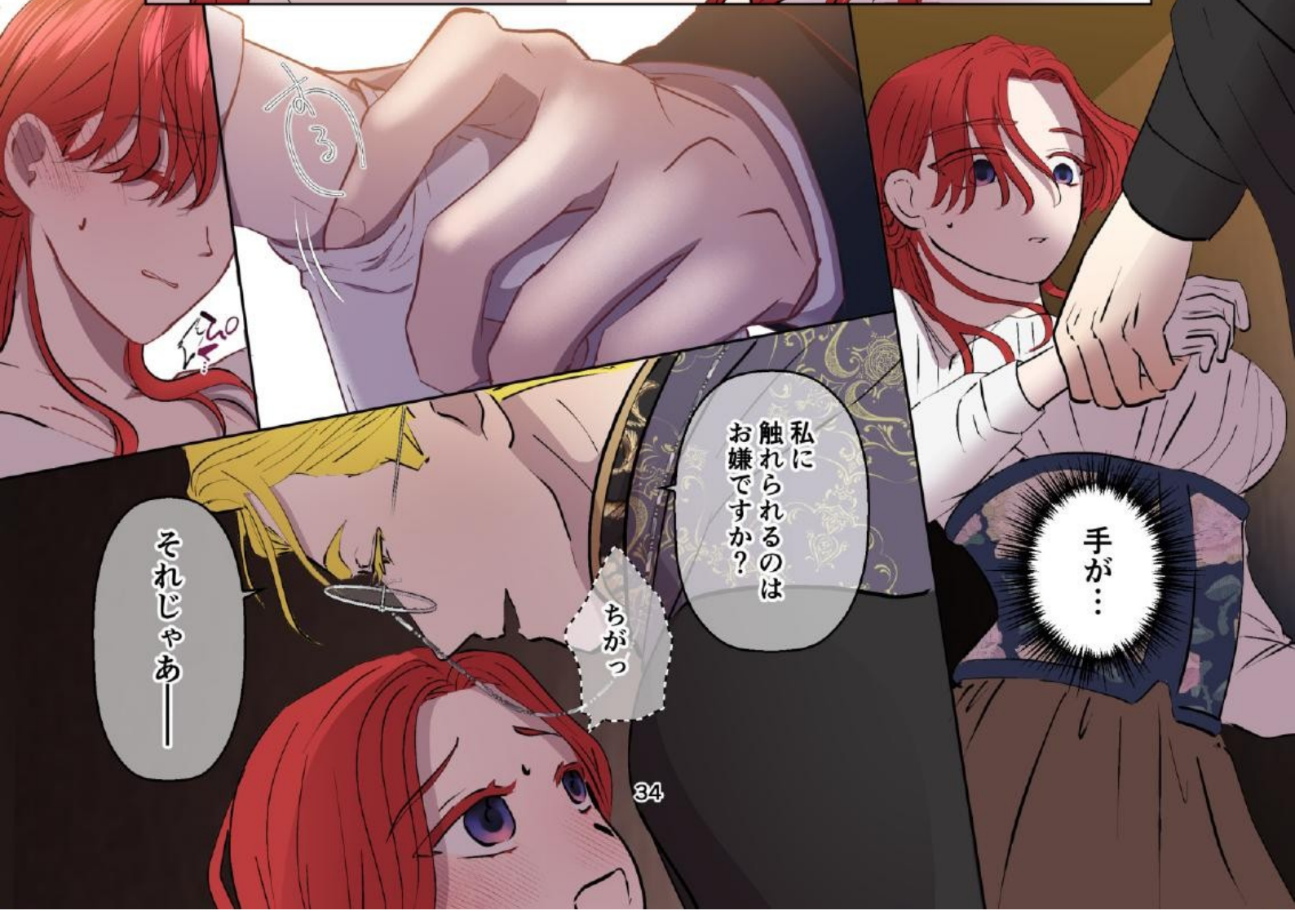
……

……



神父様？

一体どこに
行ったのかしら？

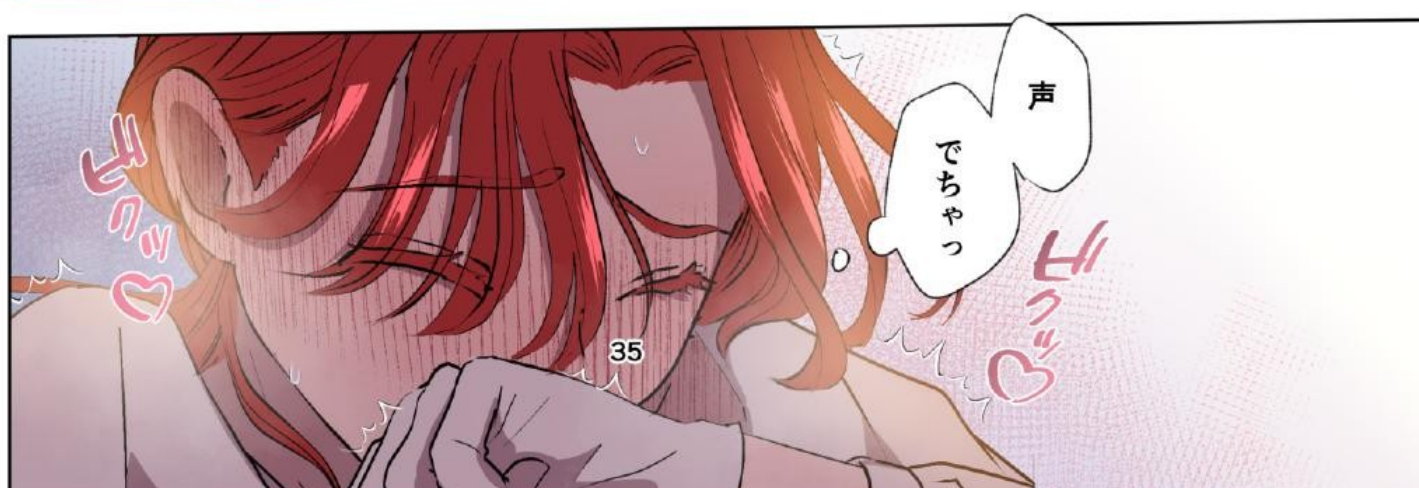
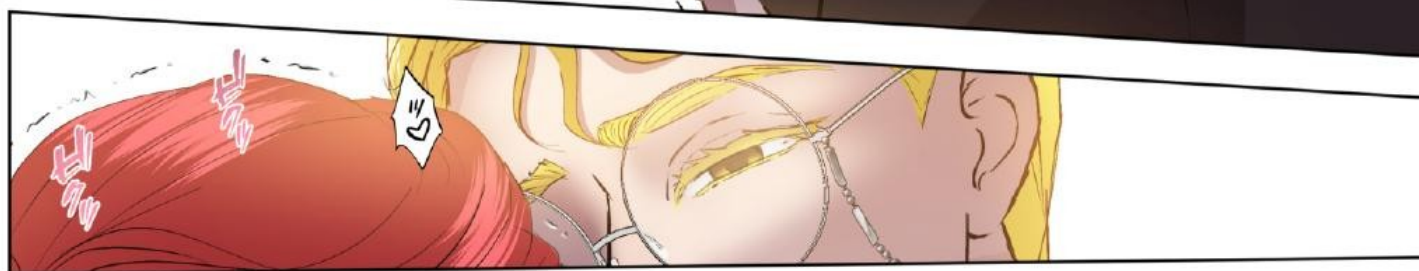
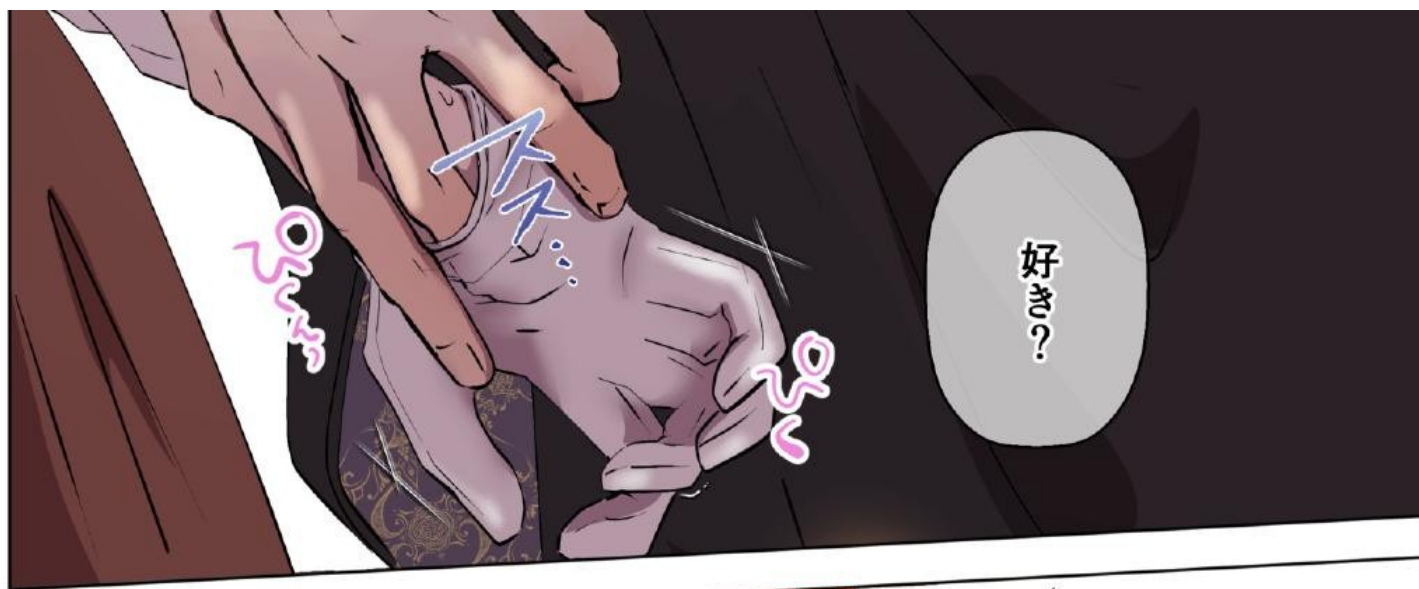


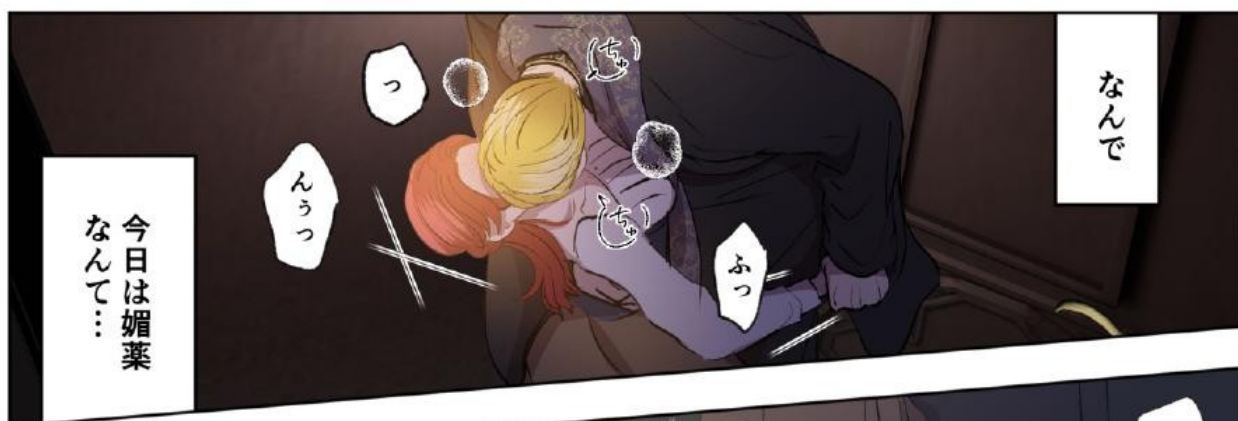
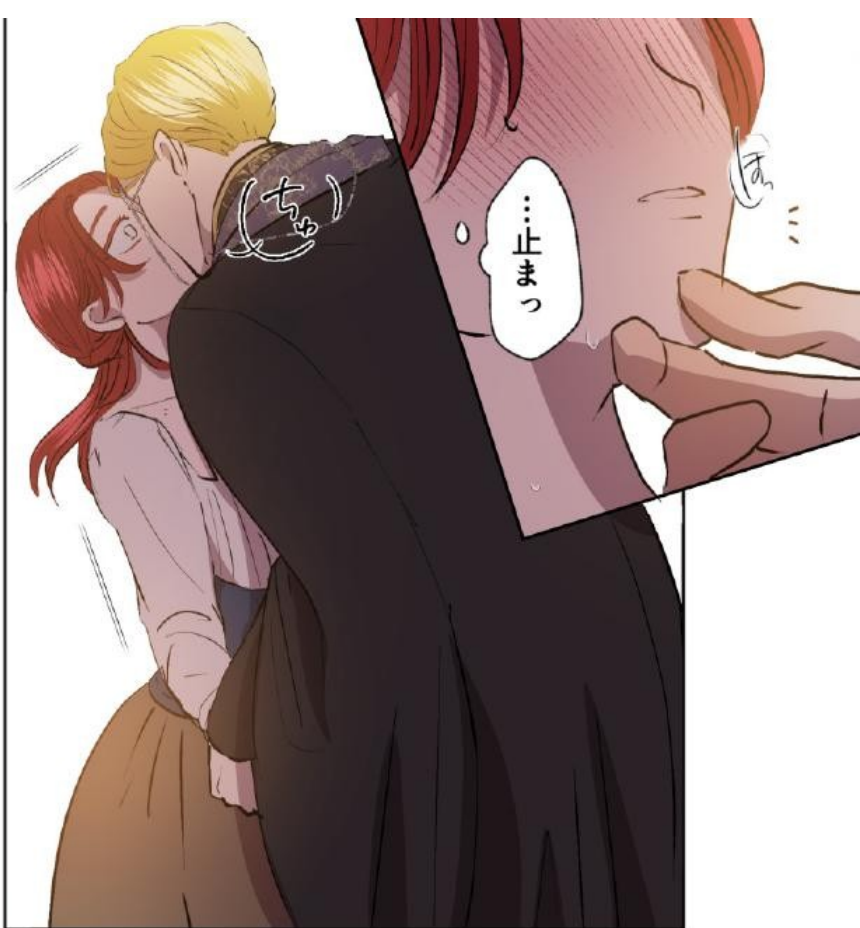
私に
触れられるのは
お嫌ですか？

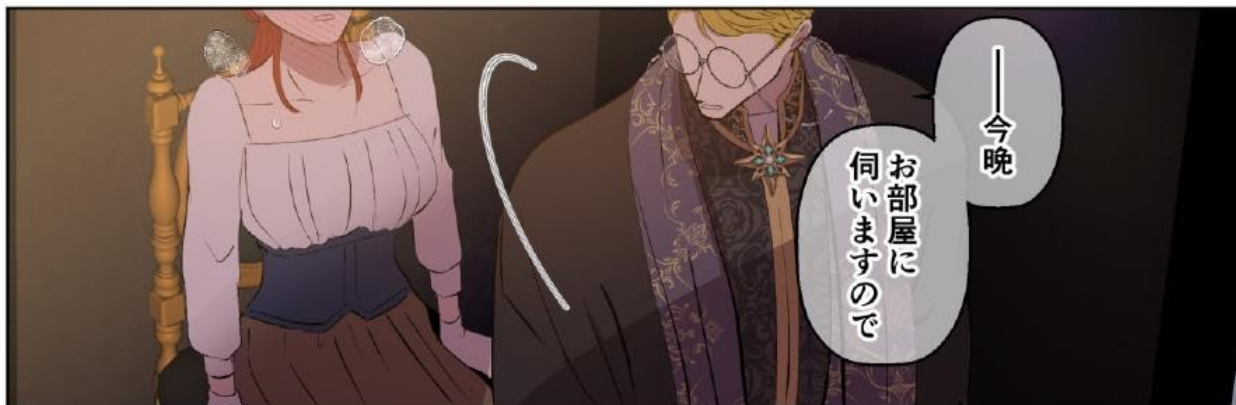
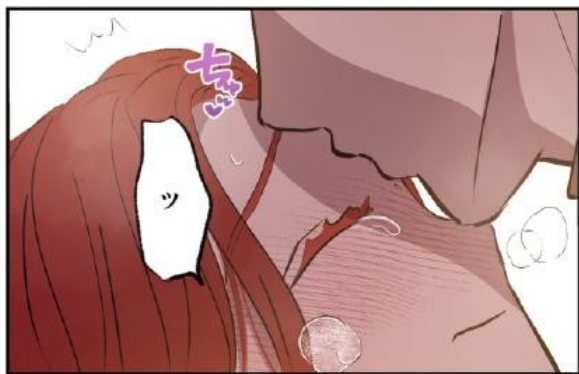
ちがつ

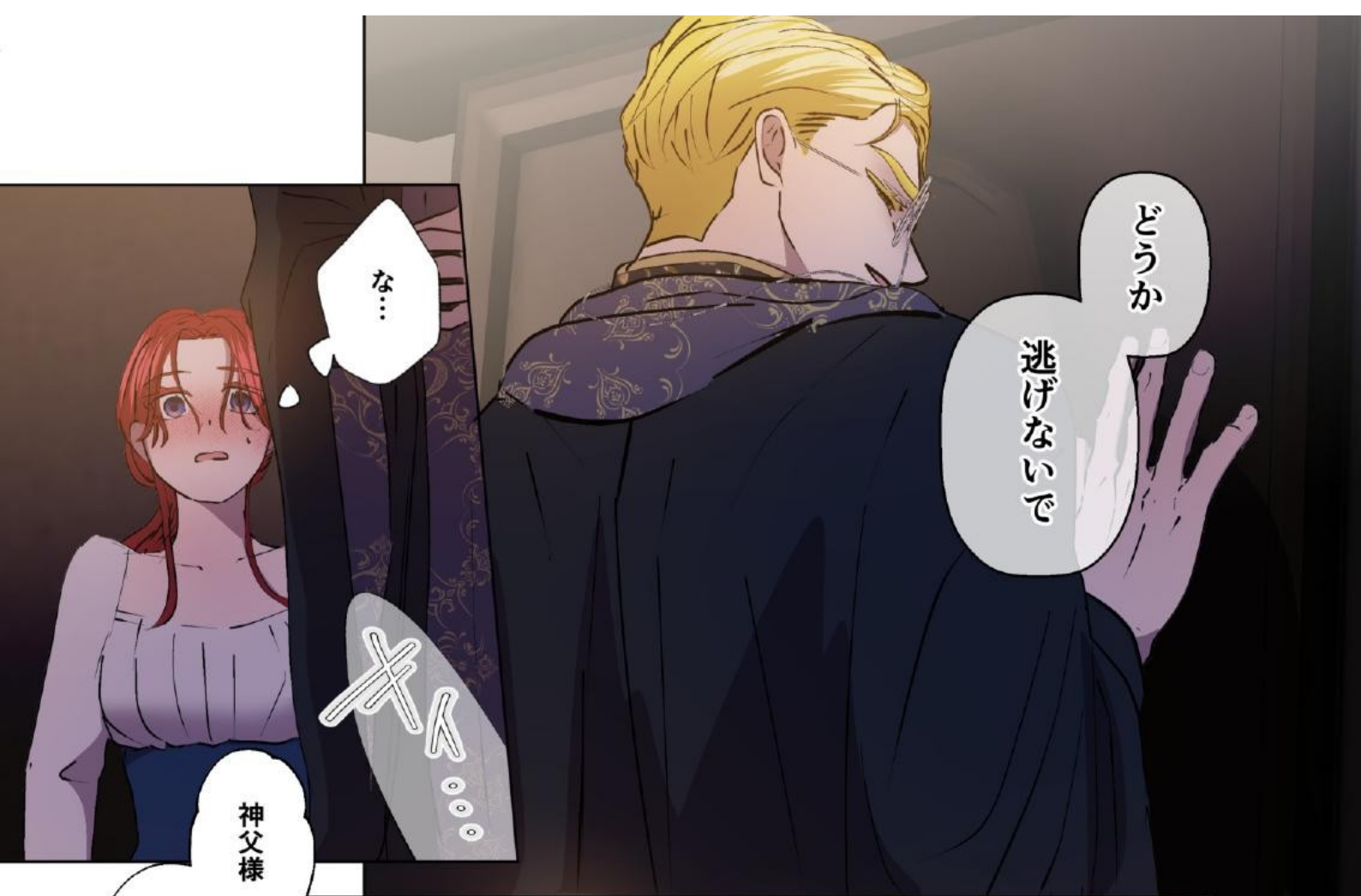
手が…

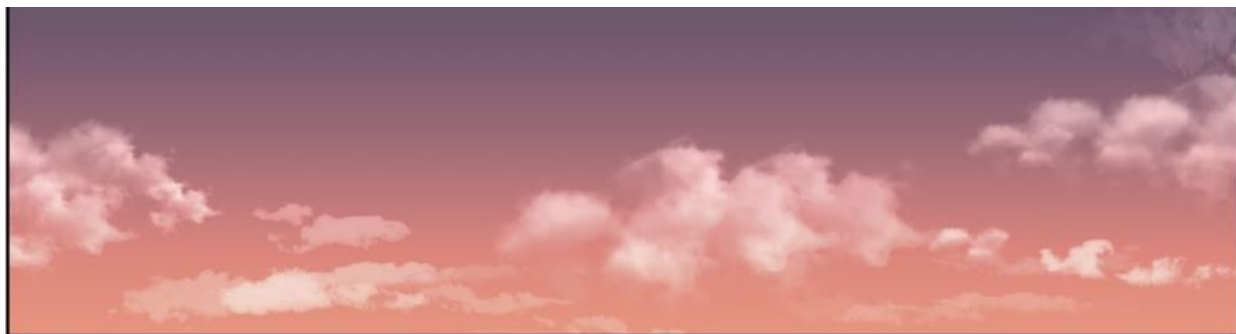
それじゃあ—















ロ…

大丈夫

慣れっこ
じゃない



少し膝を
擦りむいている
だけです
心配ありません

神父様

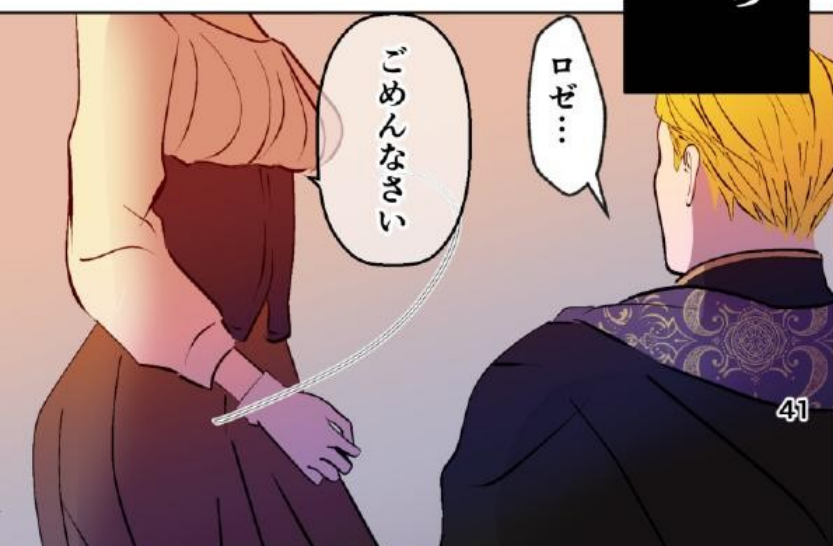
彼女をお願い
しますね

私は少し
出掛けて
きますので

え、
ええ…

え?

昔から
私は

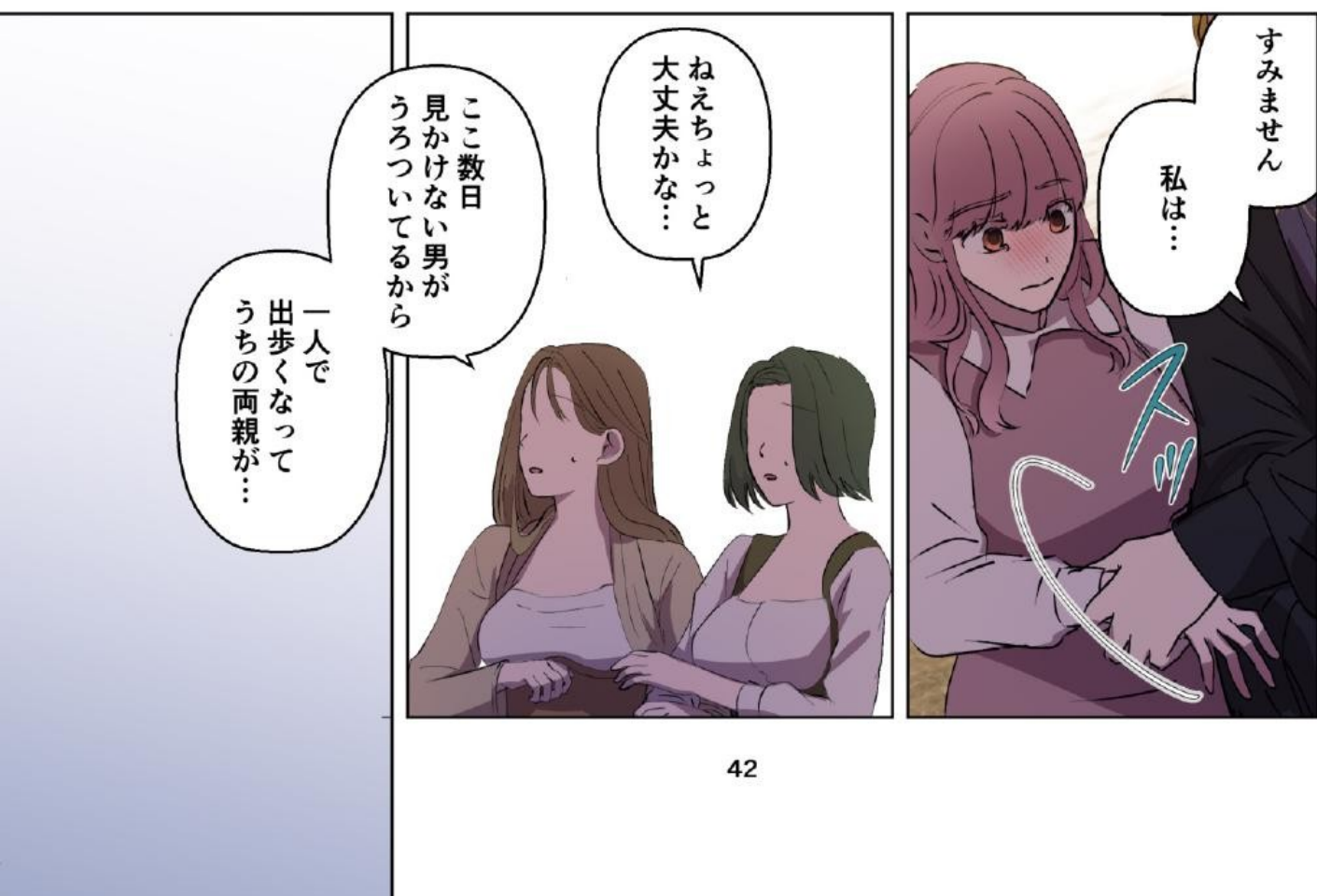


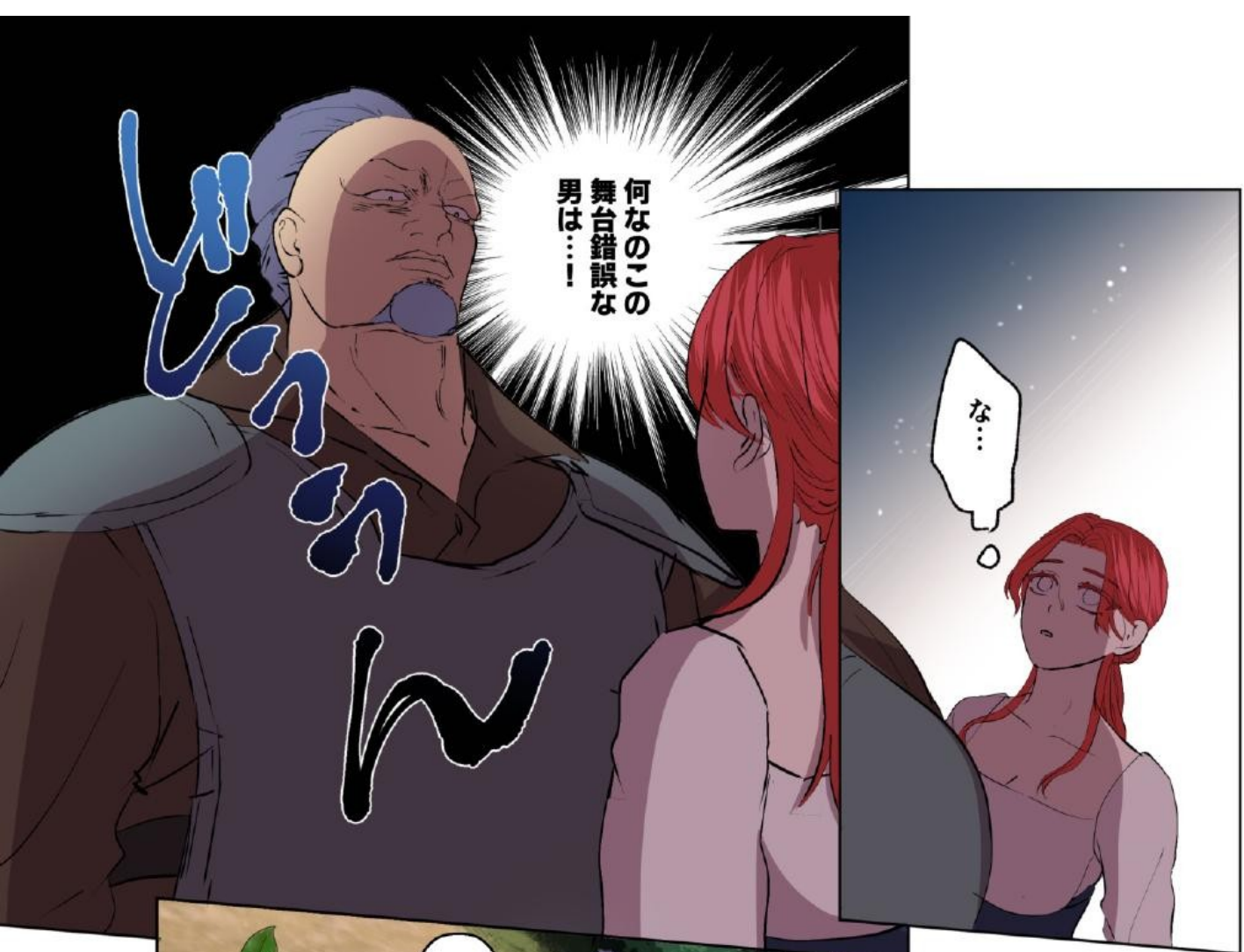
ロゼ…

ごめんなさい

私
じゃない

どうしました?







その呼び方
まさか…

ドゴ?

そうだよ!
俺だよ!

久しぶり
だなあ!
元気だったか?!

俺が
でかくなってて
驚いたろ?

皆びっくり
すんだぜ

そこ??



なんで
この村に…?

シスターが
亡くなったって
聞いてよお

近くを通った
ついでに
寄ってみたんだが

まさか
お前がまだ
この村に
いるとはなあ



俺と一緒に
くるか?

そうか…
なら

私が結婚
なんて
できるわけ…



で?

結婚は
したのか?

子供は?

まだよ

相変わらず
デリカシーが
ないわね…



…私が
村の外へ？

考えたことも
なかった



えっ!?

シスターも
亡くなったし

もう村に
残る必要
ねえだろ

試しに
村の外に出て
見るのも良い
もんだぜ



そもそも
私はなんで…

あなたにも
いつかきつと

あなただけを
愛してくれる
人が迎えに来るわ



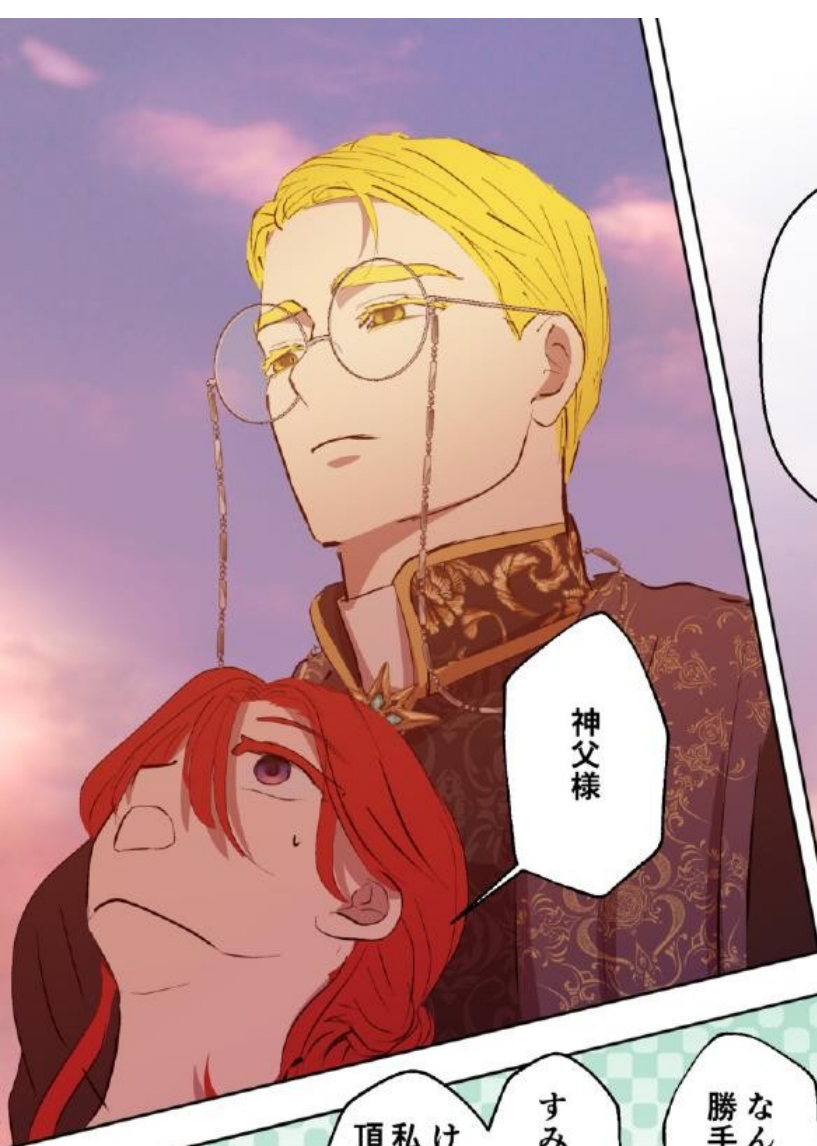
そっか…

シスターの
言葉を
ずっと…



そんなの

あり得ない話だと
わかっているのに――



神父様

彼女は
行きません



なんで
勝手に！

すみません

けれど一度
私の話を聞いて
頂けますか

ん？

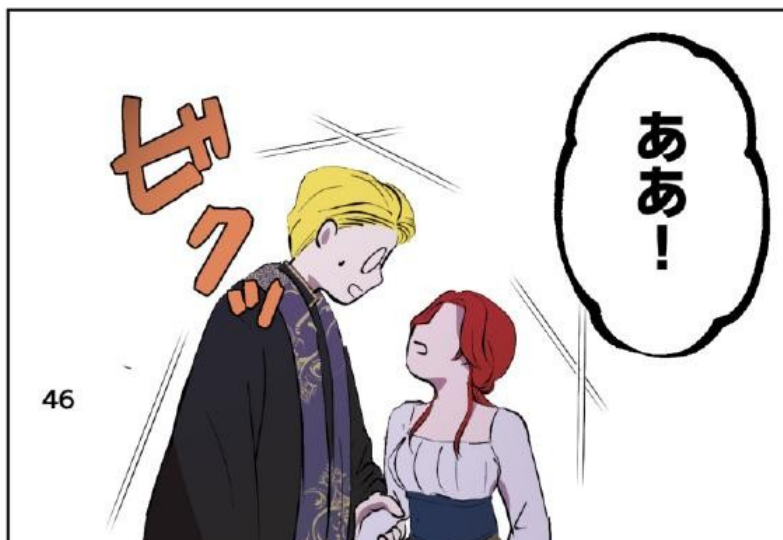
ん？

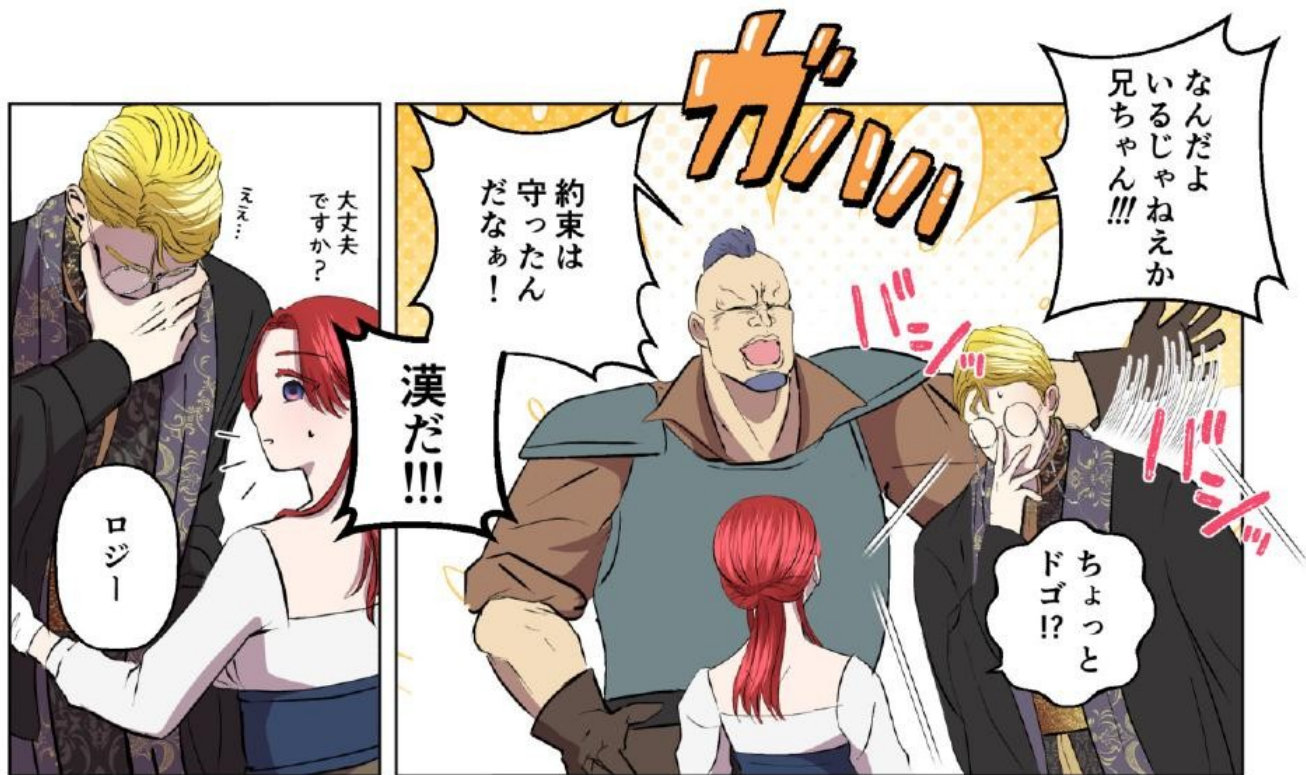
話こと
なんて別に

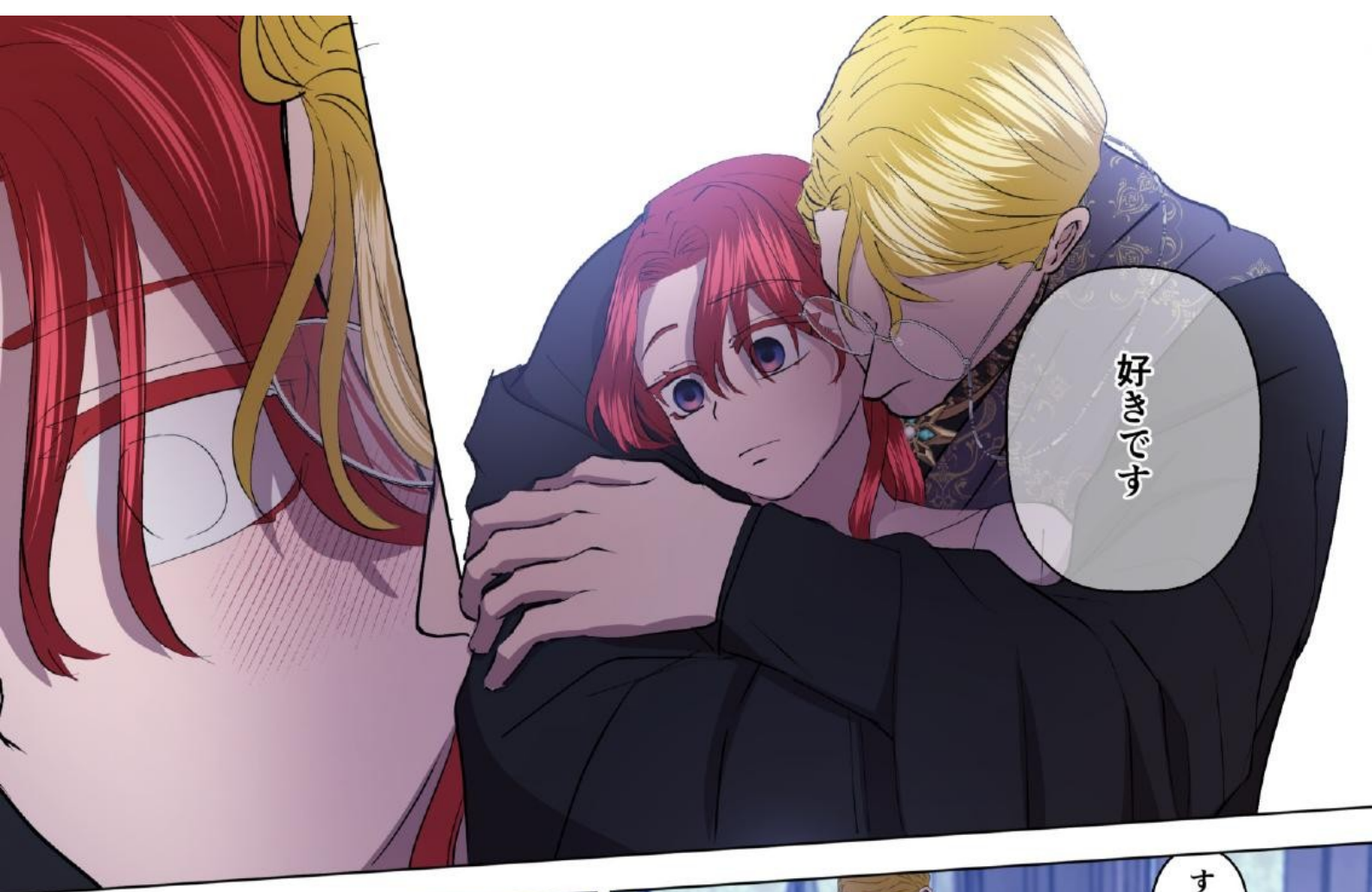


ああ！

ゼク







好きです



それが
貴方ですよ

ロゼッタ

—え？



すみません

本当はもっと
時間をかけて...

ちょっと

ちょっと
待って下さい！



神父様は
初恋の相手
を探してるん
ですよ！?

それなのに
私が好きだ
なんて！

からかうのも
いい加減に！





ふー…

できれば

この方法は
使いたくなかった
んですが…



なんで…

この薬の効果は

君が一番
知っている
はずですね

あー

ロゼ



神父様が

媚薬を

待つ…

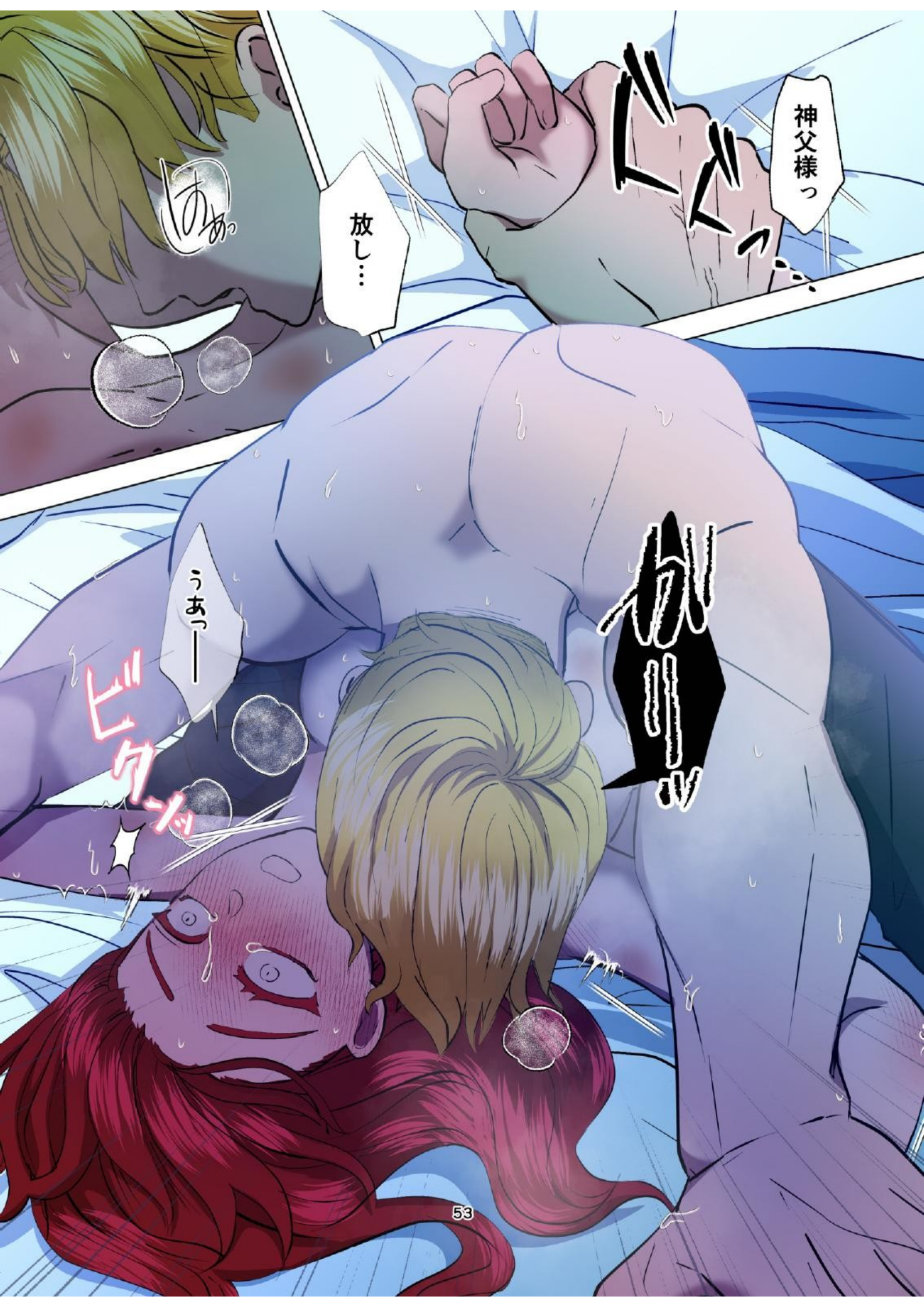
ゆー

は…

は…

ガッ

ガッ



神父様っ

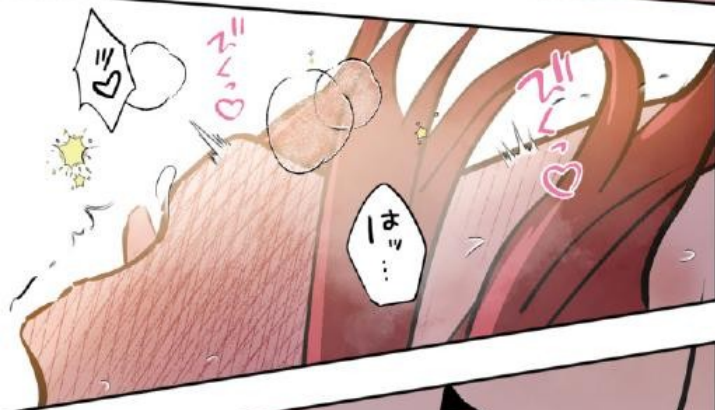
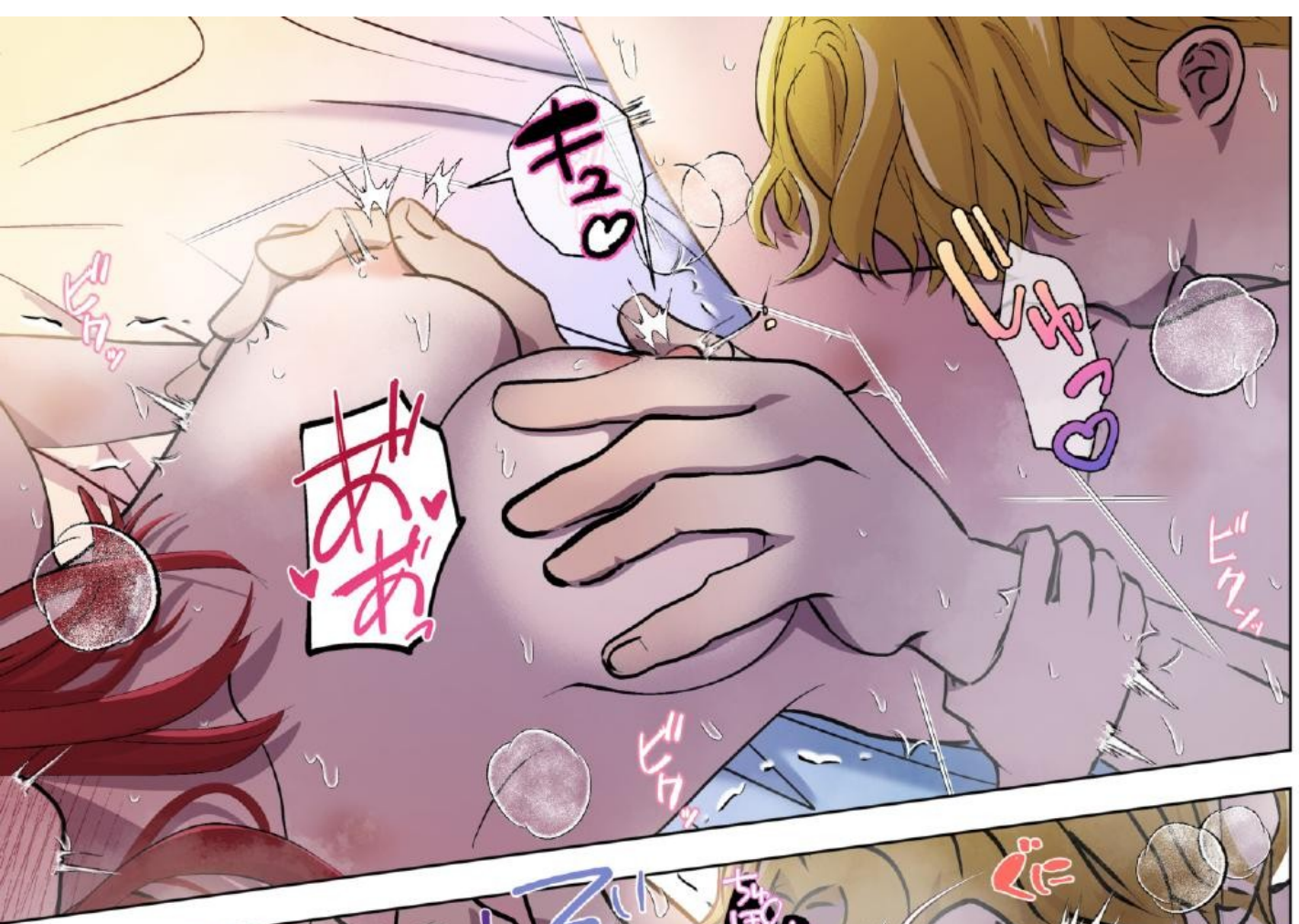
放し...

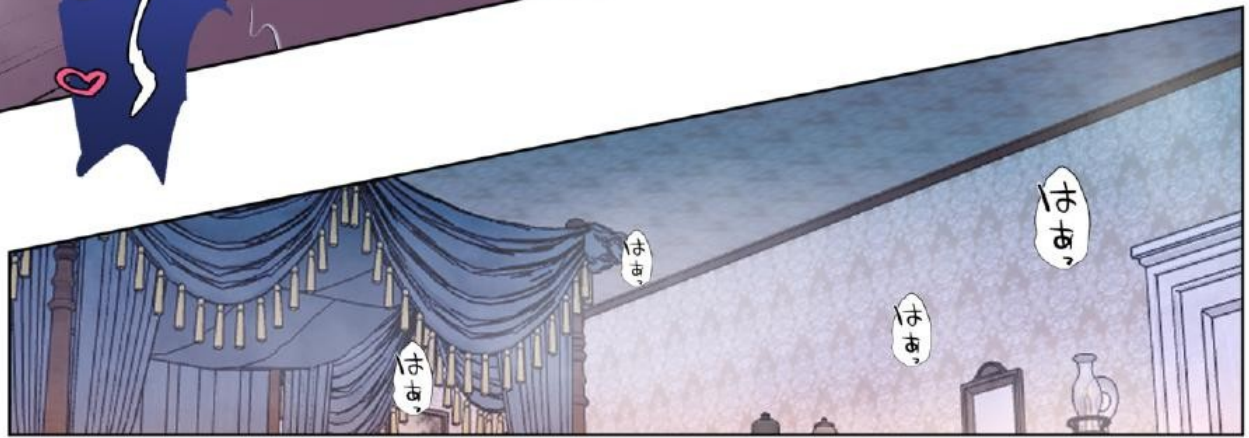
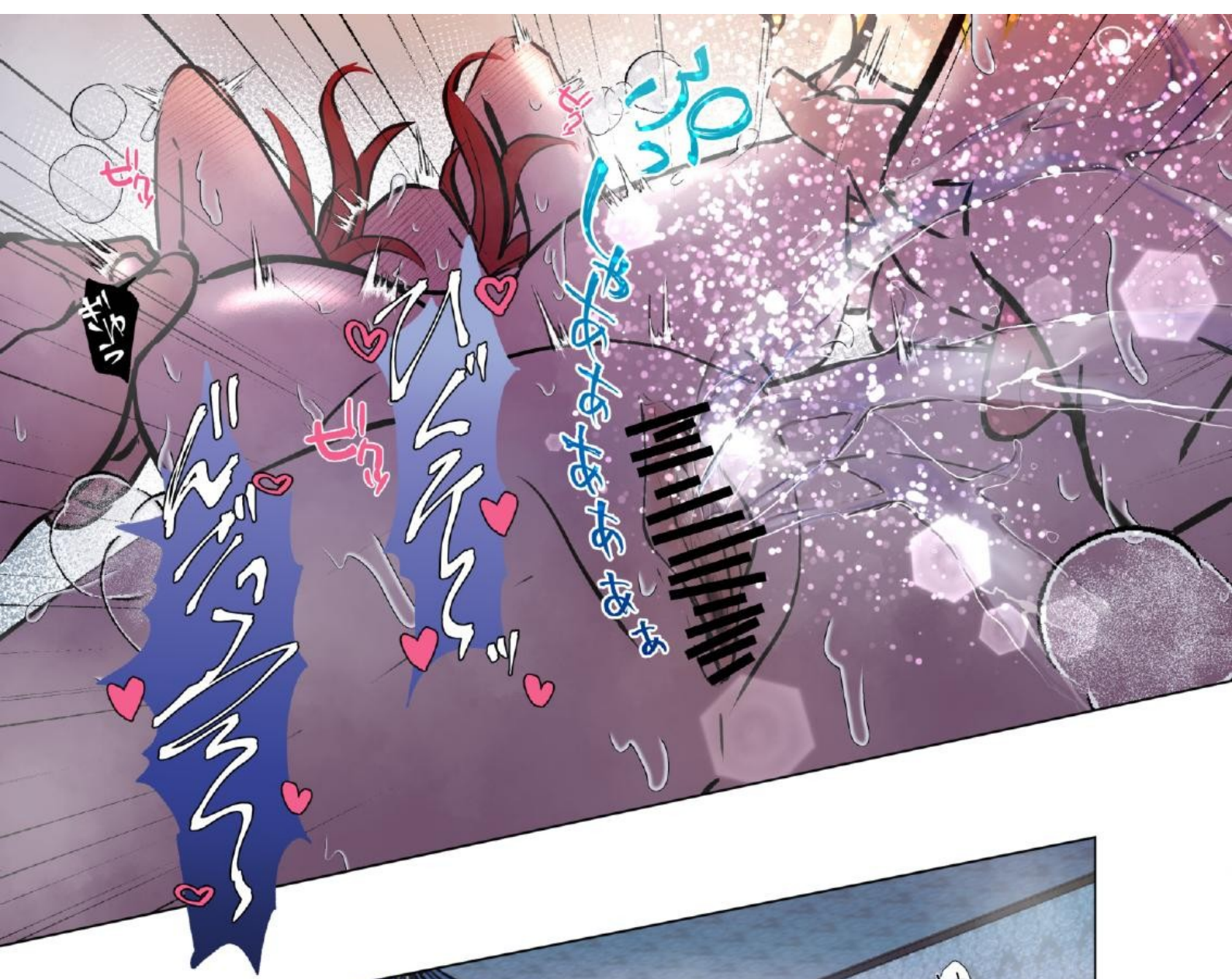
うあー

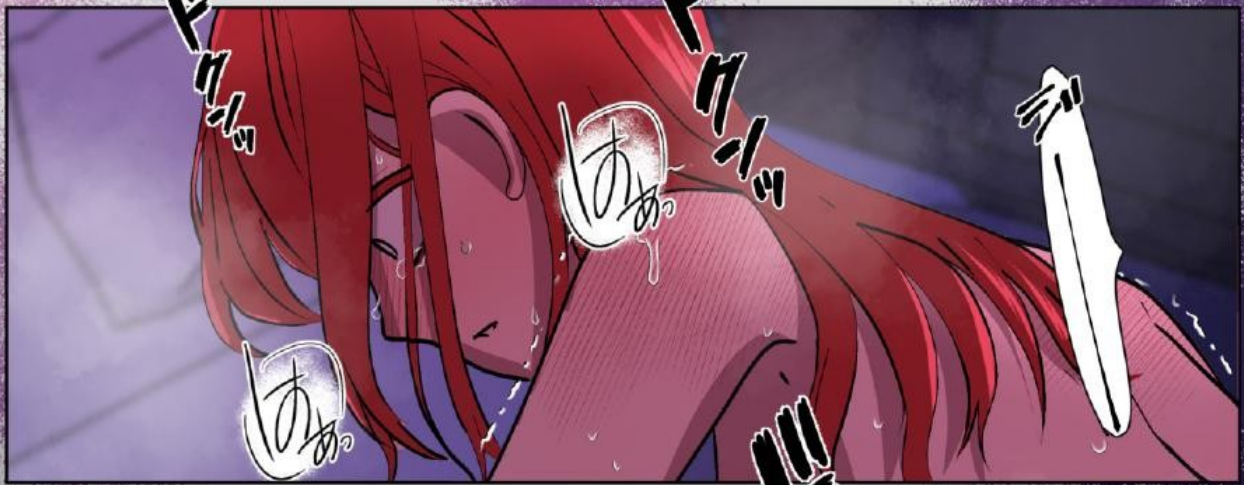
か!!

あぁ
ピタッ







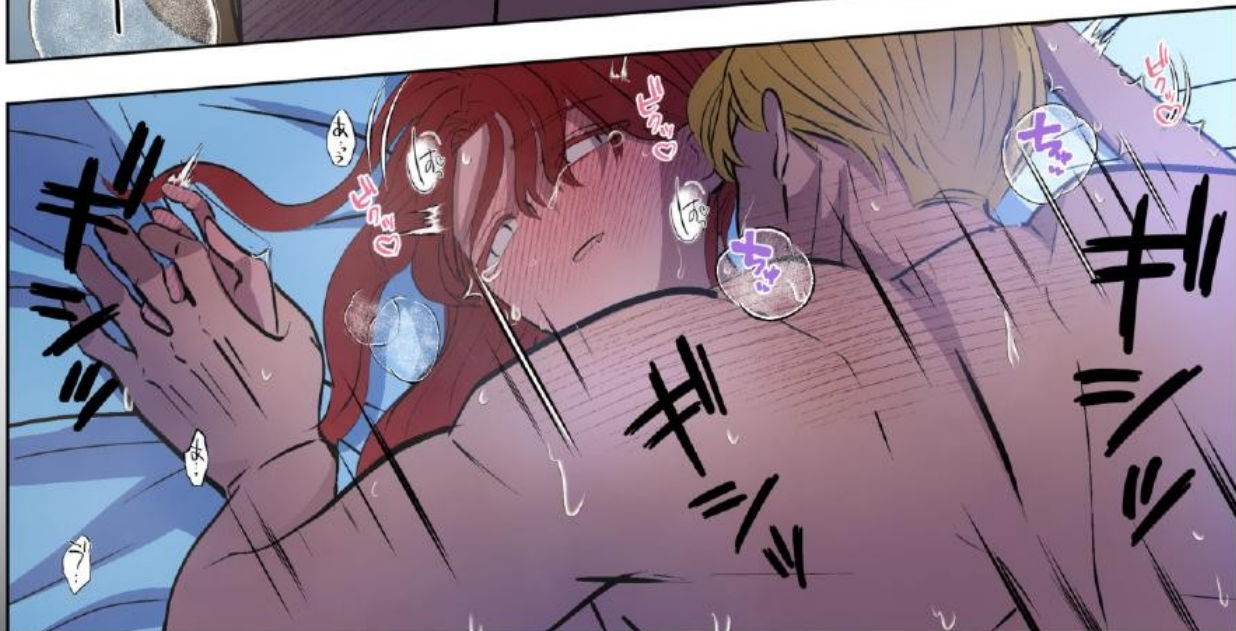




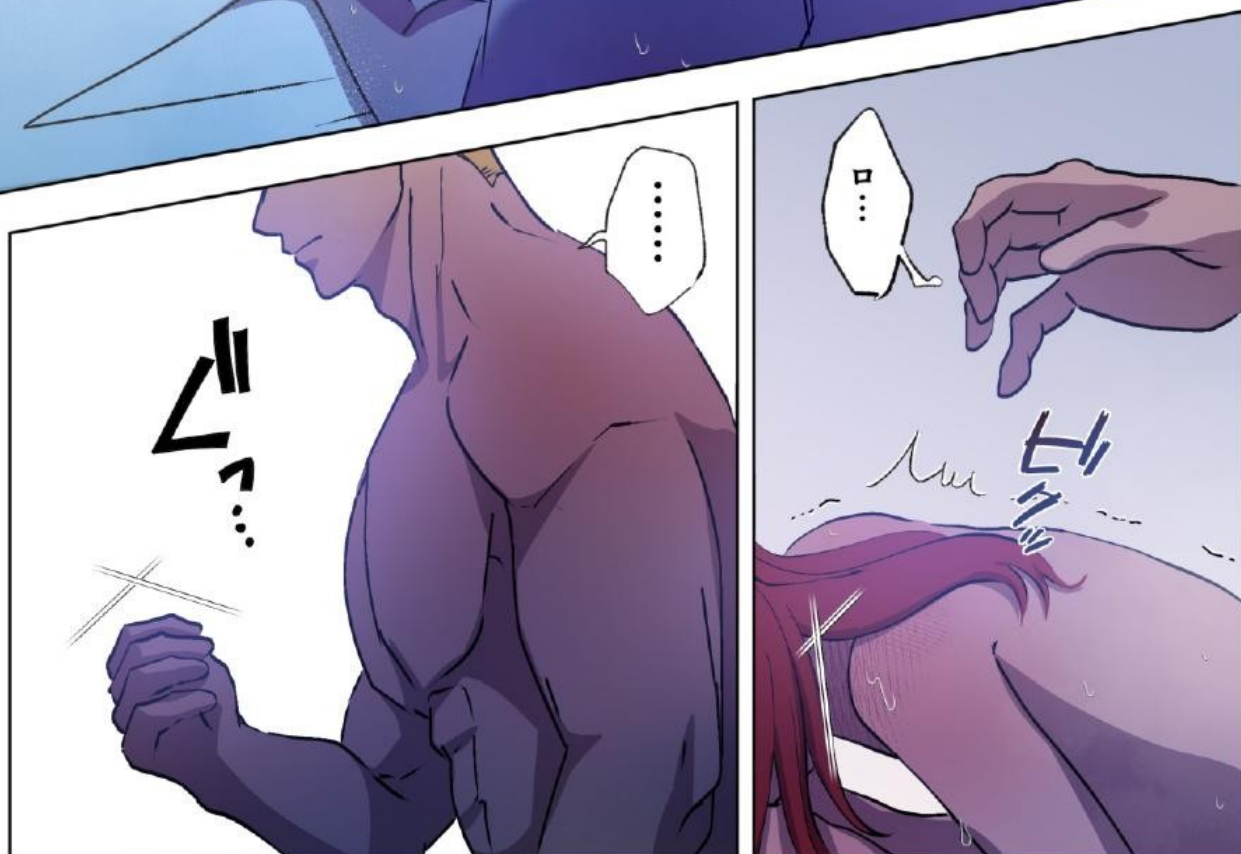
壞

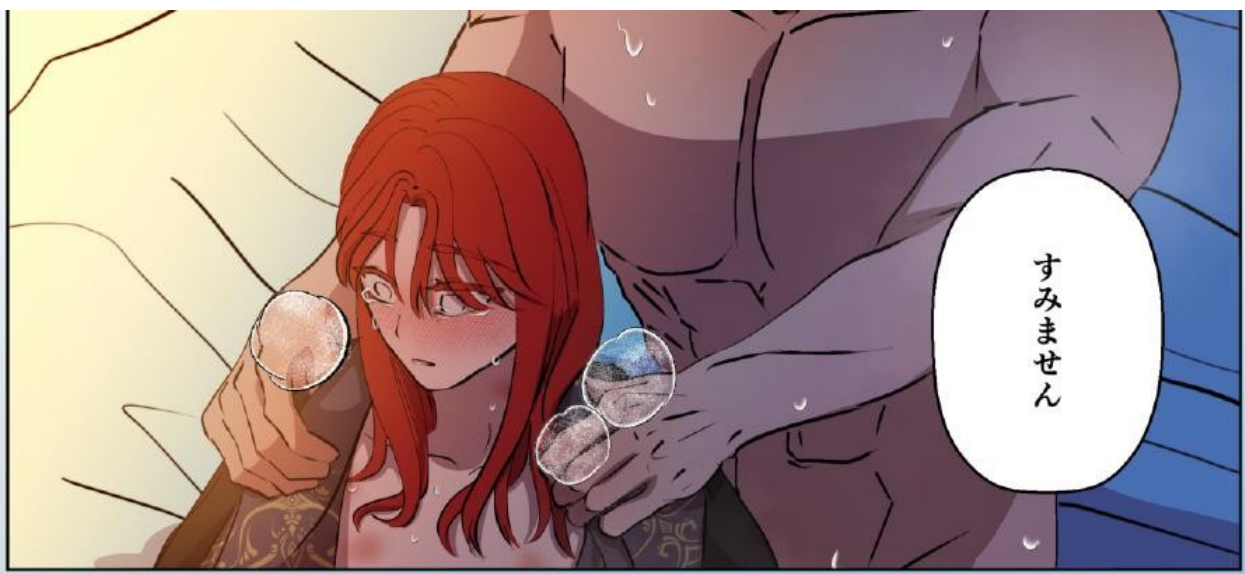
女

女





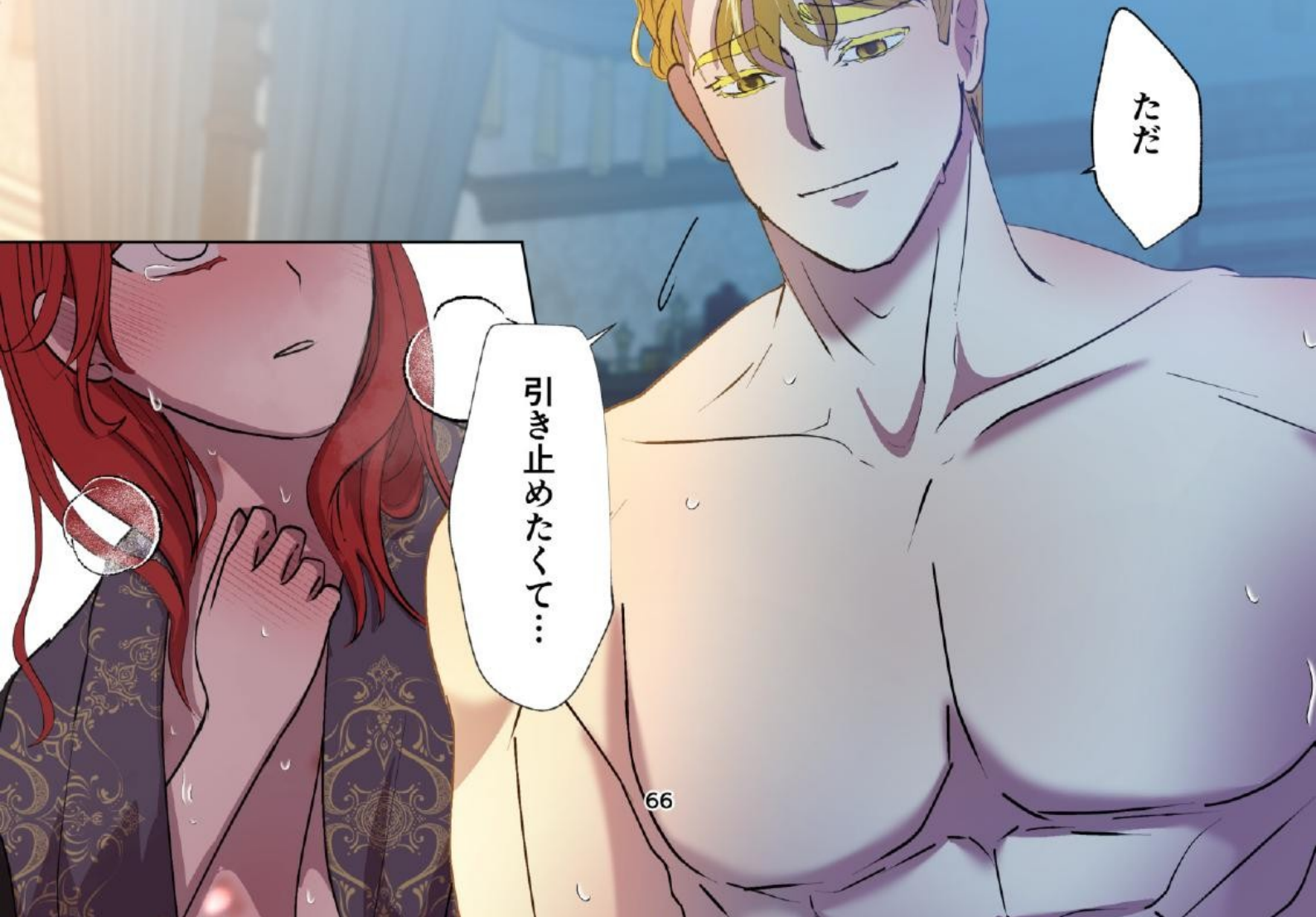




すみません

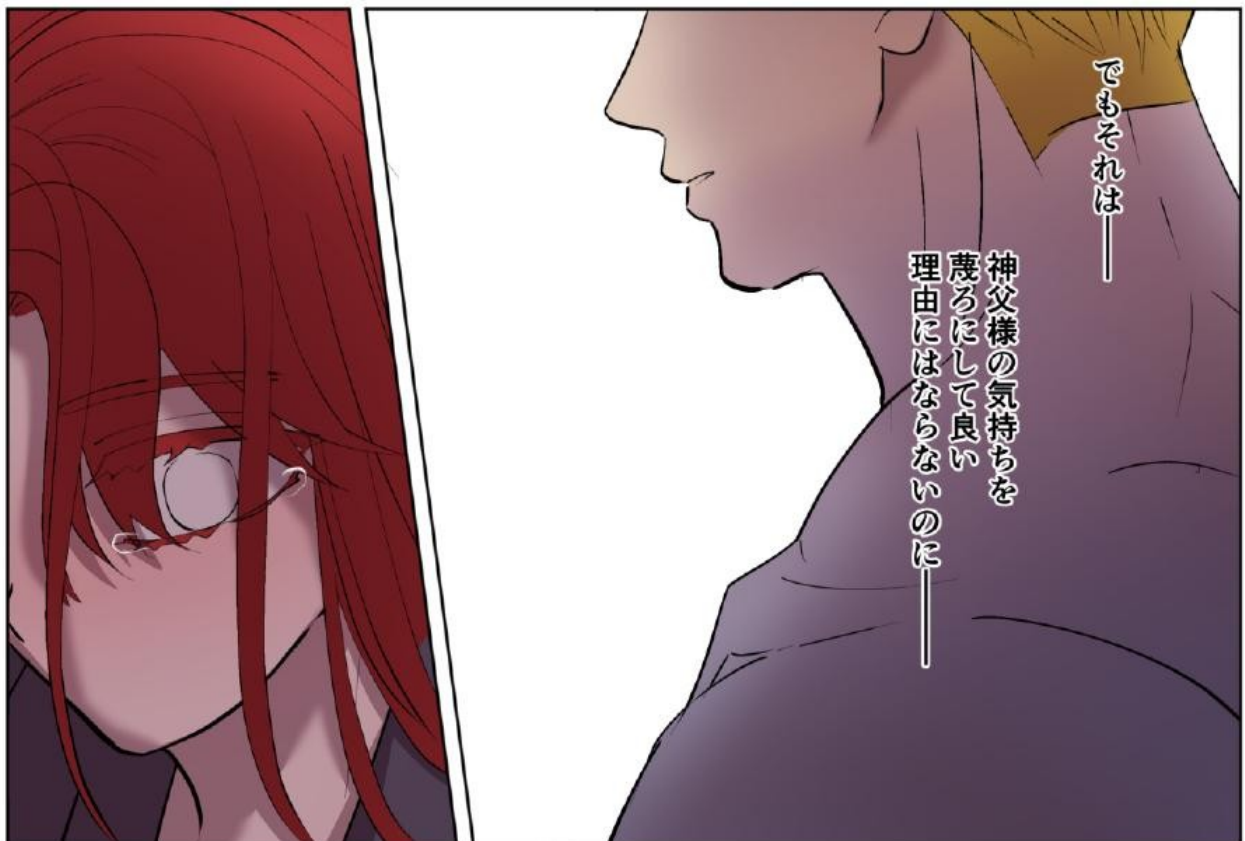


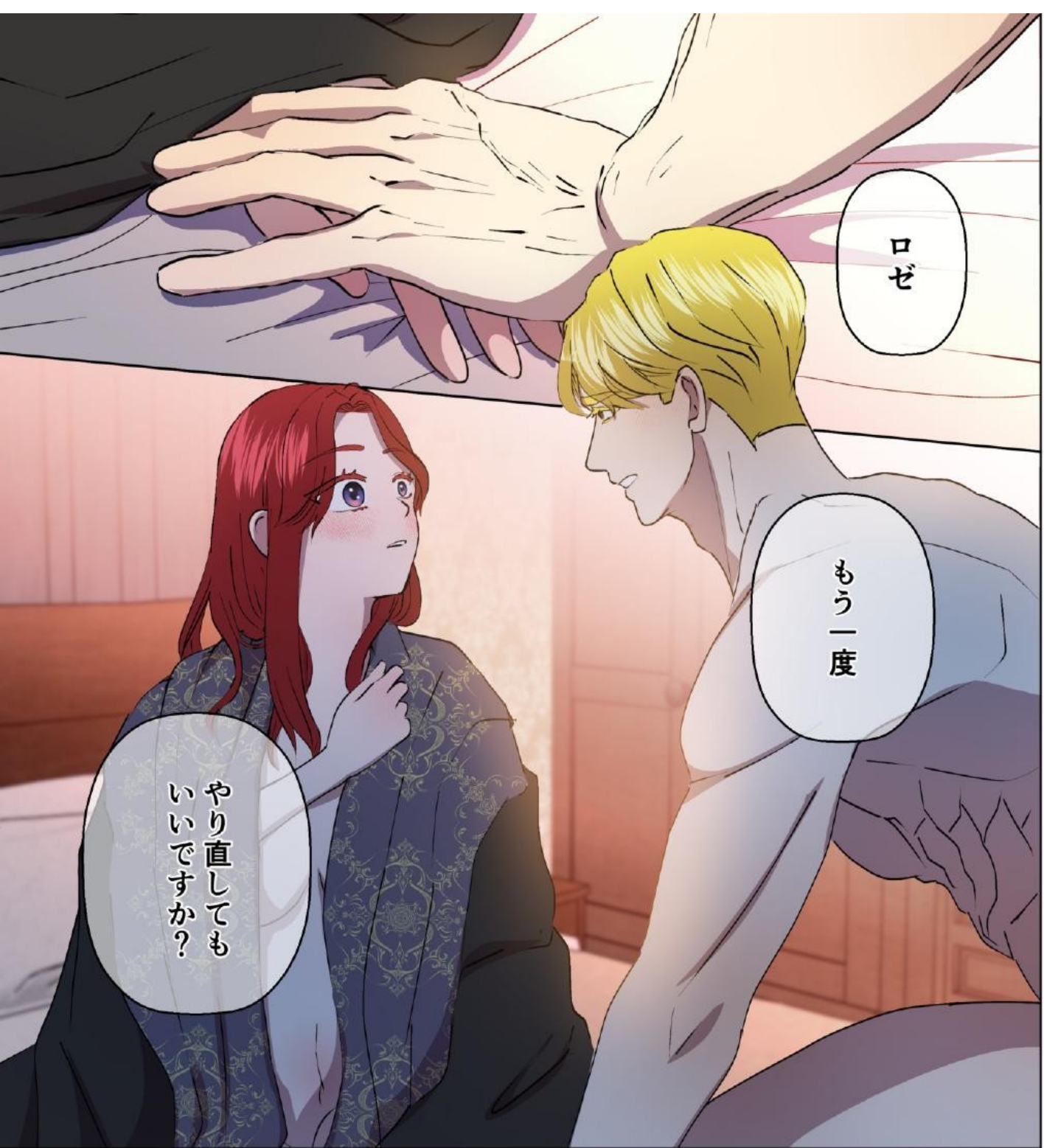
あなたを
泣かせたかった
わけじゃない
のに…



ただ

引き止めたくて…







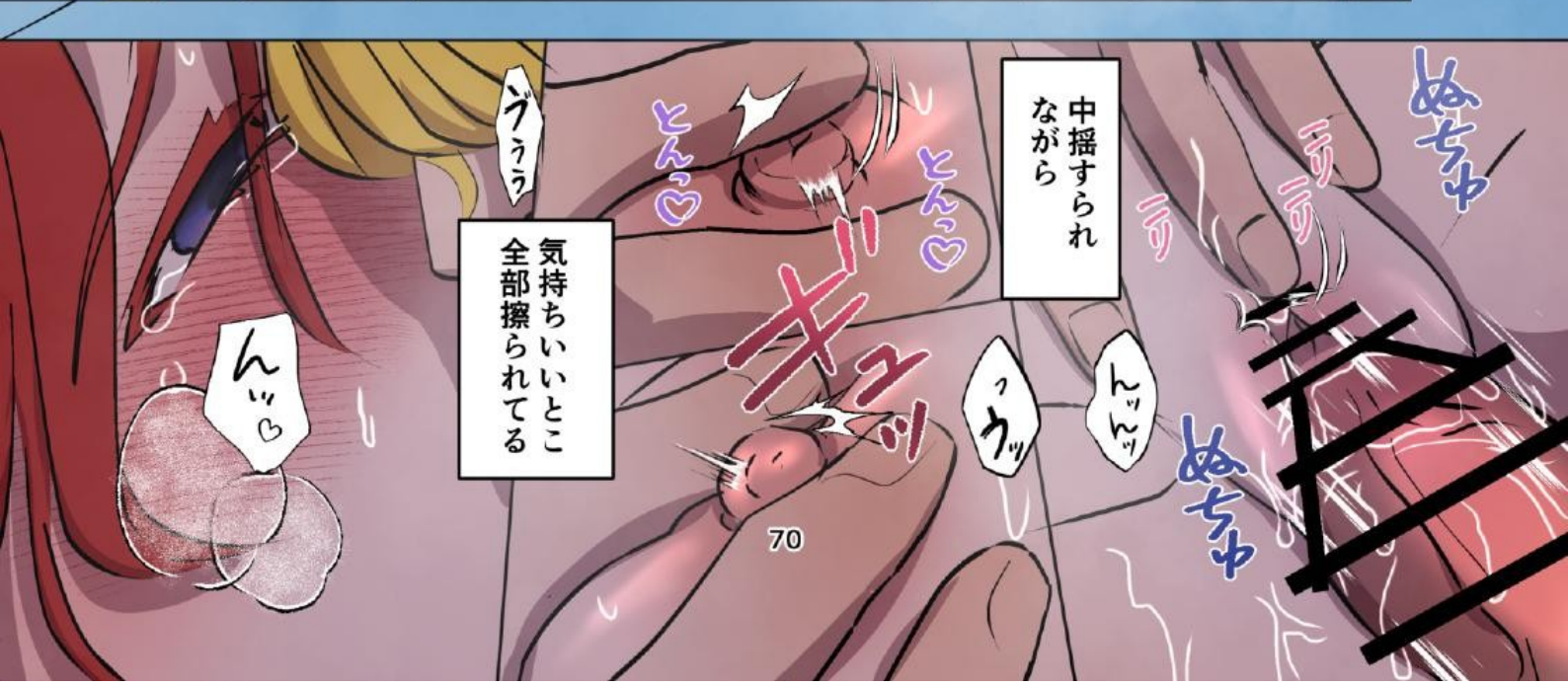
痛みを感じたら
教えてくださいね

は...
んんっ

あっ
入っちゃっ



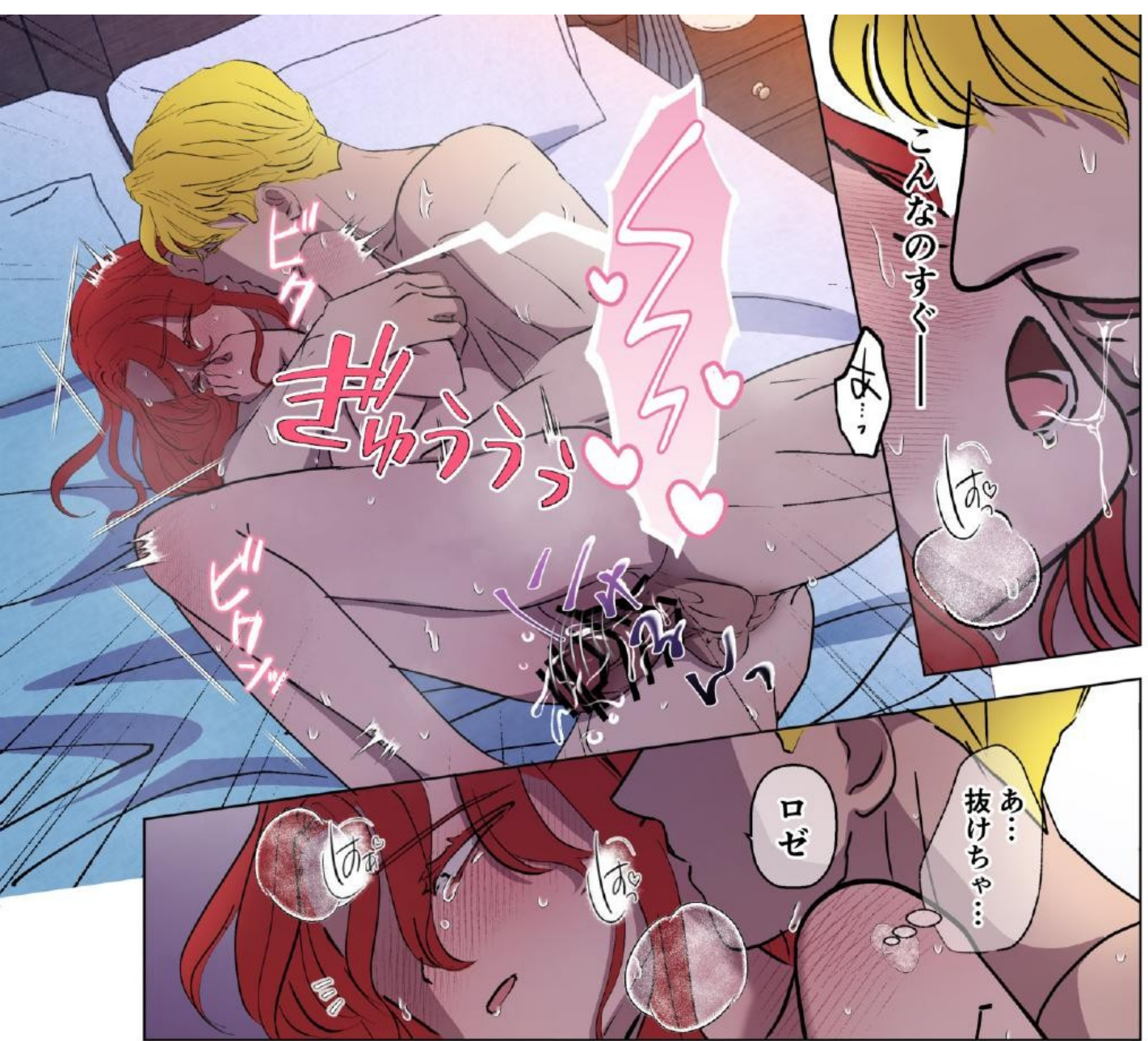
なにっ
これ...



中揺すられ
ながら

気持ちいいとこ
全部擦られてる

んっ♡



神父様は？

うん？

あのっ

少しだけなら

激しくても

大丈夫です

さっきみたいに

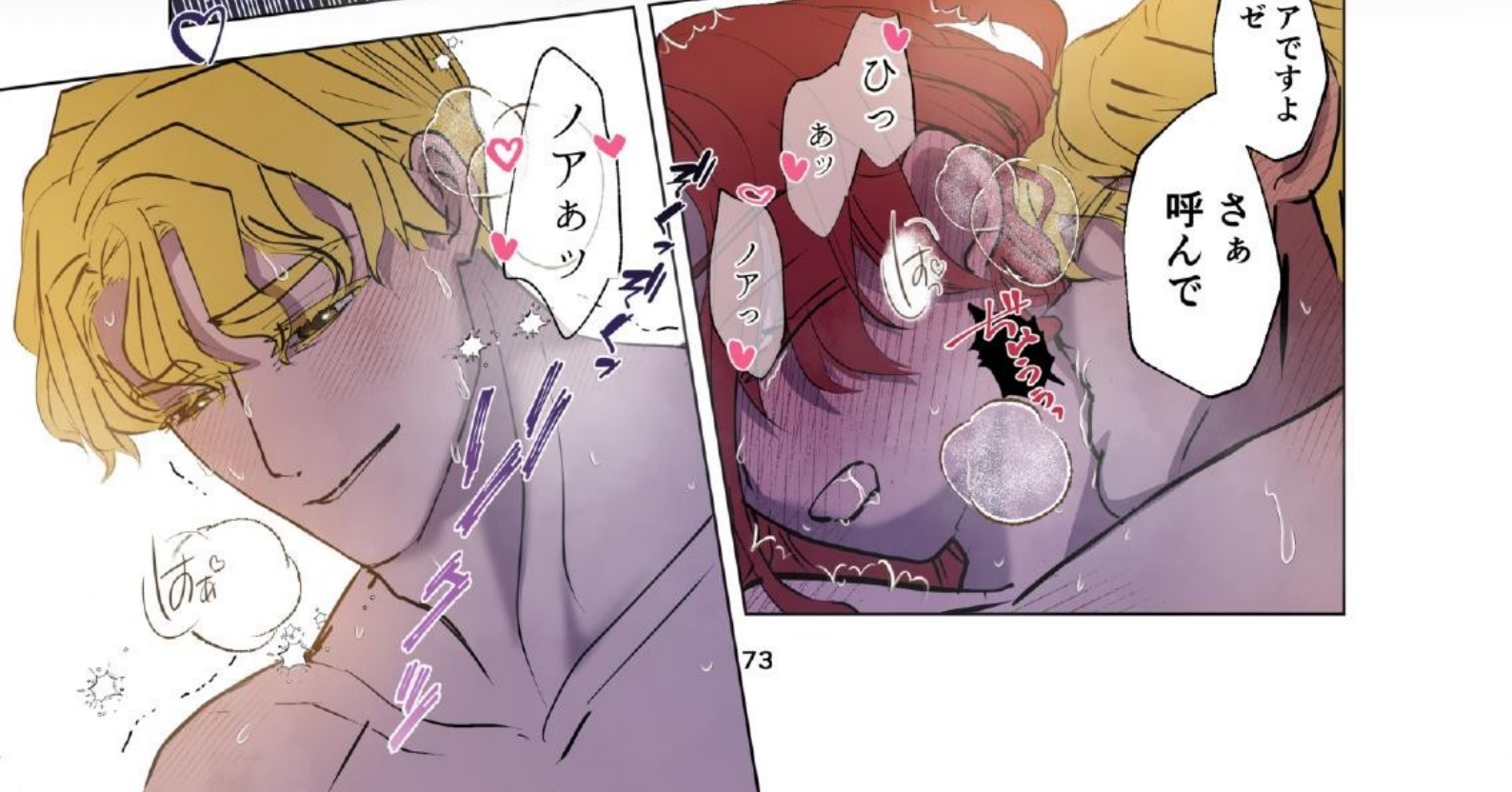
あ、いや！
そういう趣味が
あるとかじゃなくて

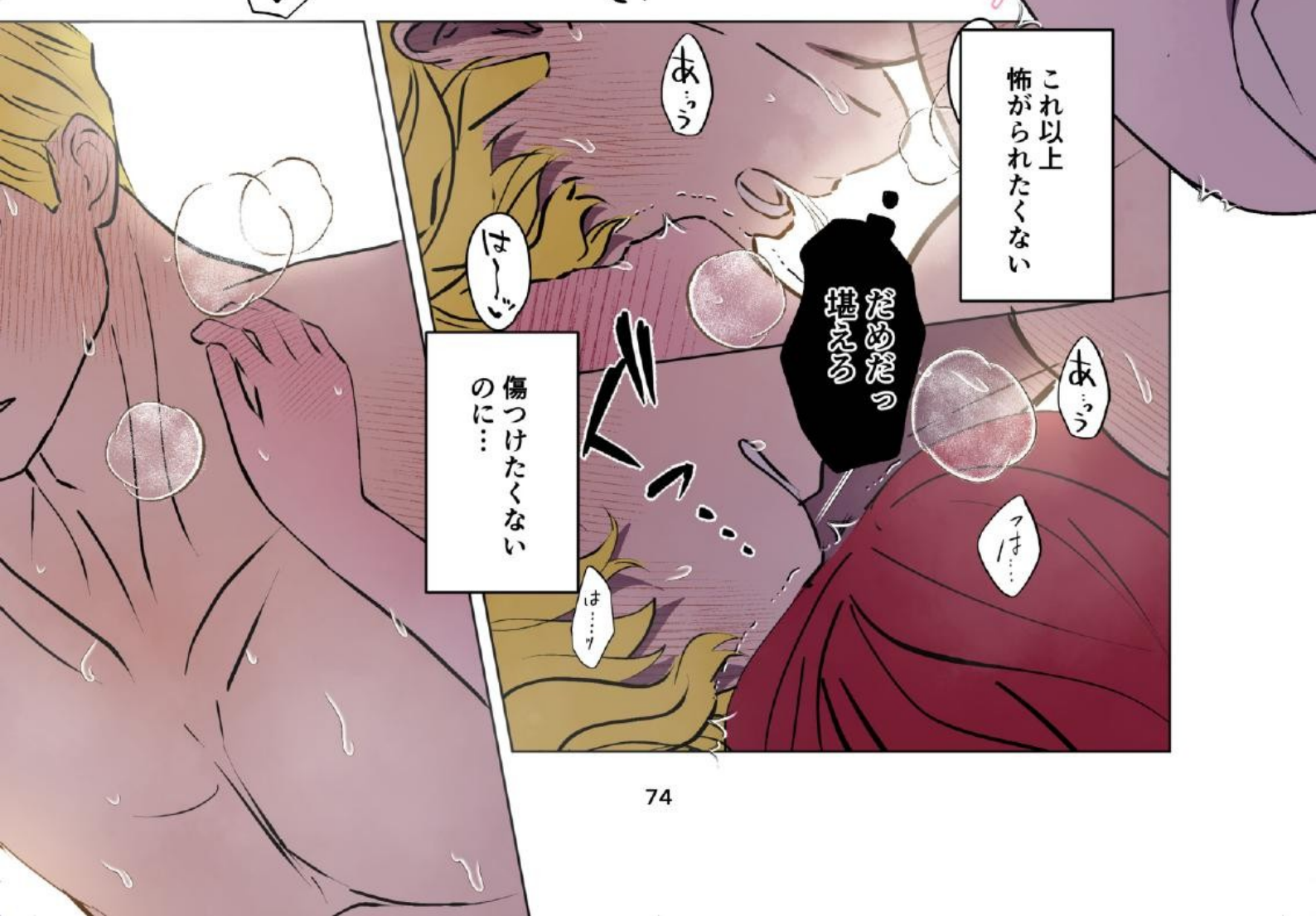
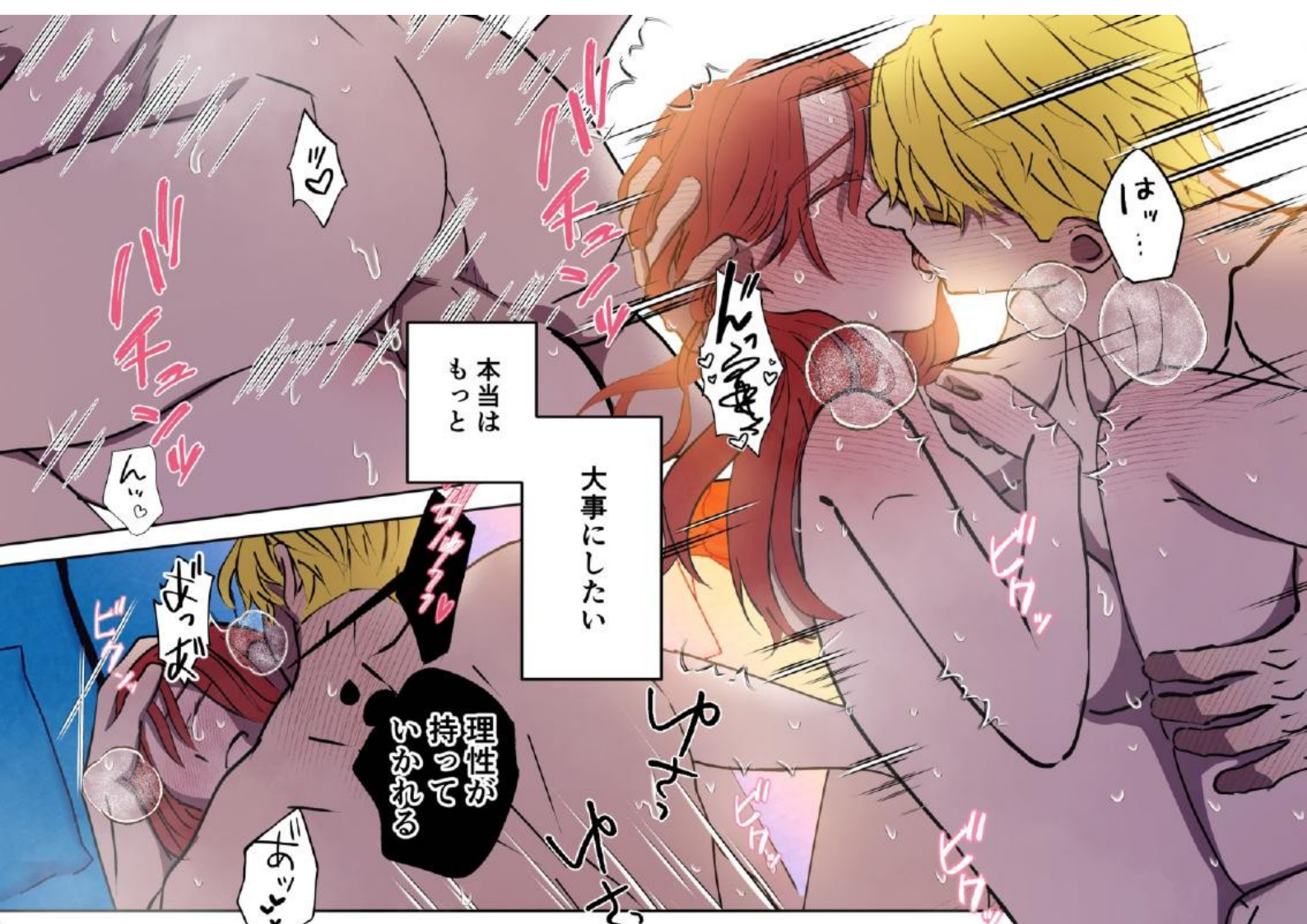
神父様が
お辛そうだし

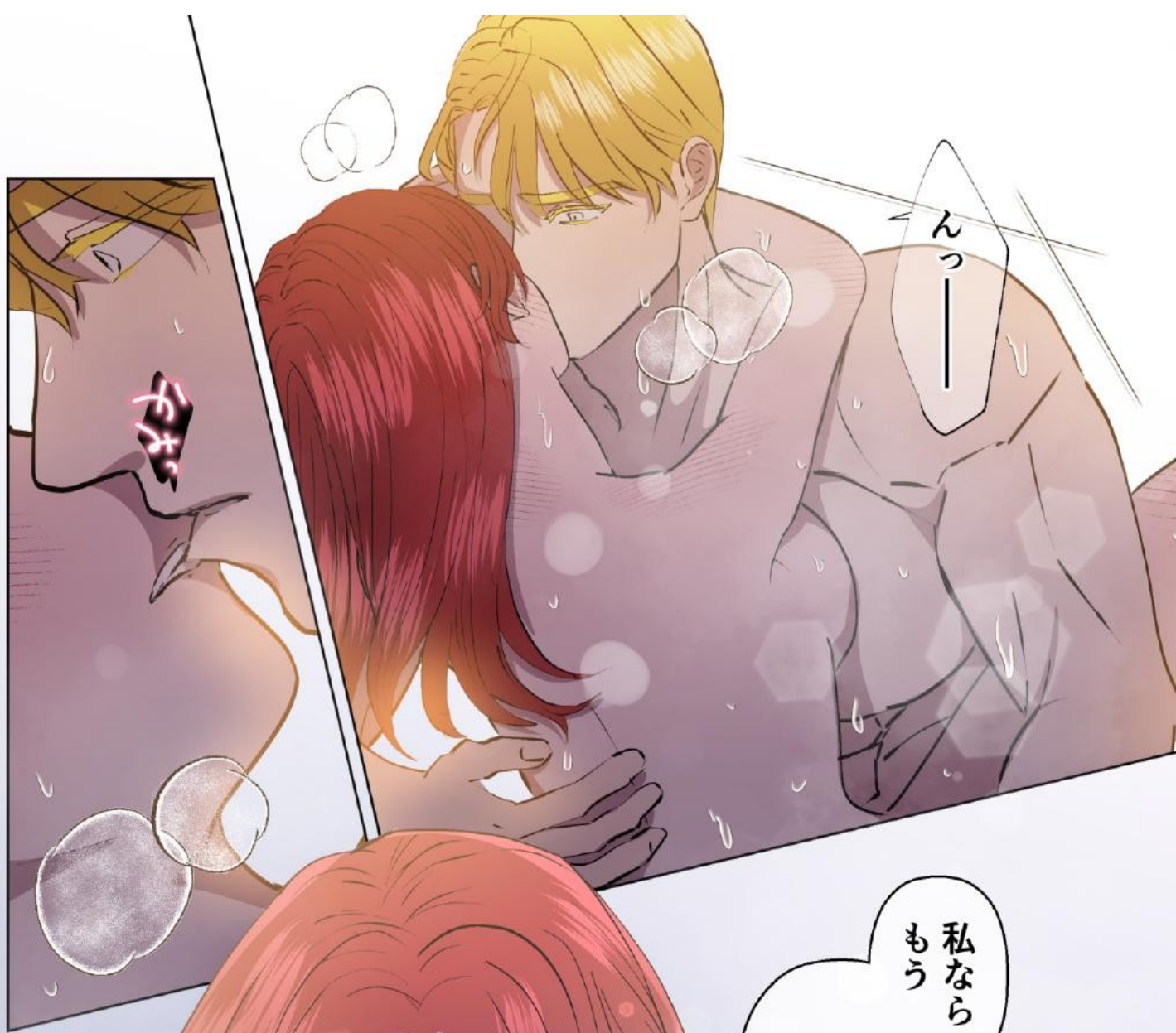
それに私

体は強い方
なので

だから
その：

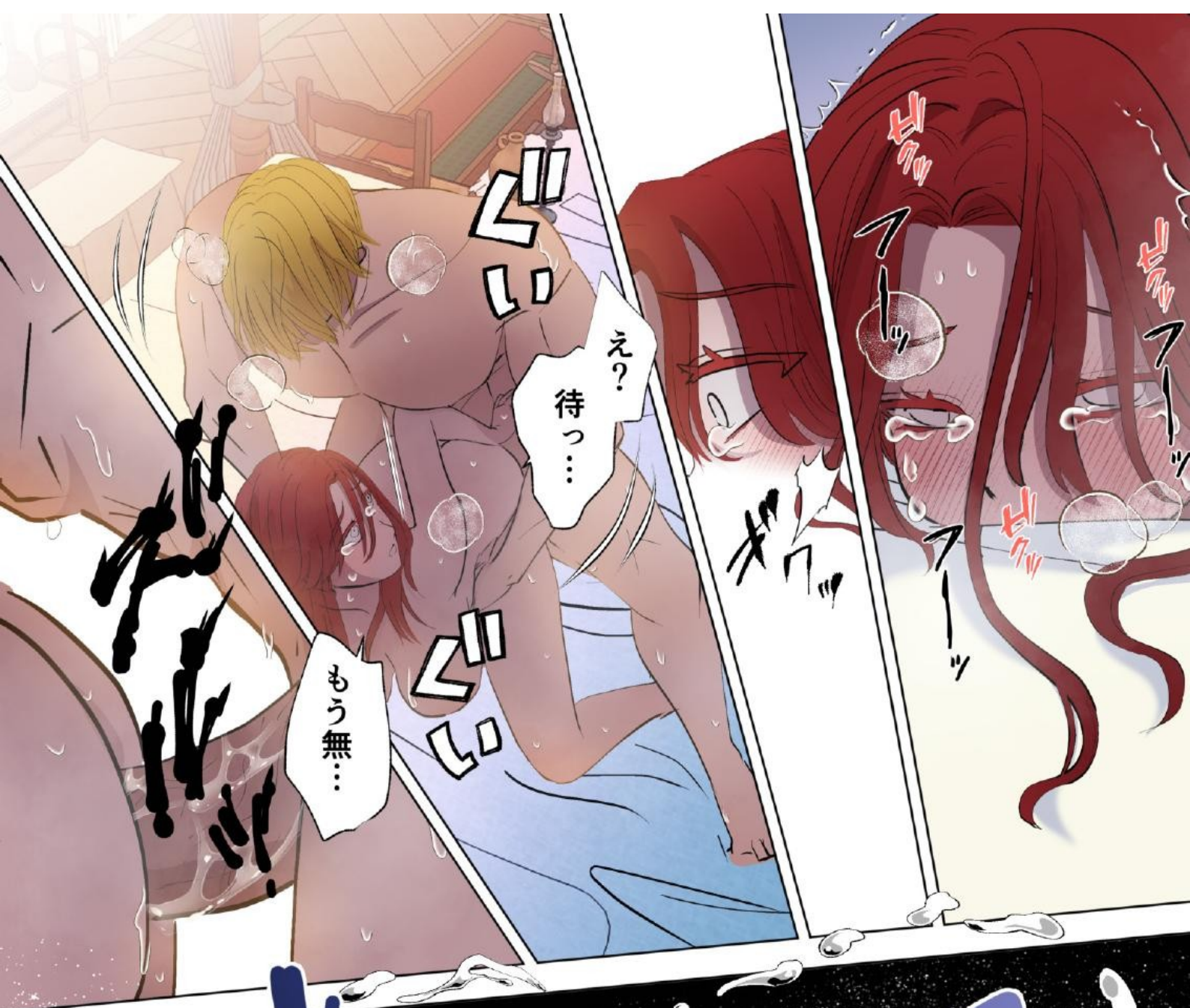






私なら
もう
大丈夫
ですから





えっ?
待つ...

もう無...

どい

どい

どちゃっ♡

ダメですよ
坊ちゃん



迎えにきて
くれますか



～キャラ相関図～



ロゼッタ(25前後)
村の教会で育った孤児。
実は料理スキルはイマイチ。
(神父様は愛情で食べている)



ノア・ヴァレンタイン(30前後)
教会の偉い人の息子。
子供時代は不真面目不勉強だったが
ロゼッタに一目惚れ後改心。

恋仲

兄妹認識

顔見知り

古くからの知り合い。
ロゼッタの近況を
毎年手紙でやりとり
していた。



うち一人と
恋仲に



ドゴ(25前後)
ロゼと同じく教会で育った
孤児。一度里親に引き取らた
のち、成人して放浪中。
彼を描く前に私は北斗○拳を
読みました(完全に影響された。)



シスター

シスター
ロゼの育ての親。
実は教会の中では名の知れた
人だったり…?

村に住む16歳の娘たち。
そう、彼女たちはまだ子供
なんです…。右から順に
ピオニー・オーブ
マリーゴールドともう一人は
せっかく決めた名前を失念。。

嫁き遅れ村娘は神父様の 溺愛から逃げられない

3作目です。

当初の予定では、神父様はもう少し大人の余裕がある
成熟メンズになるはずだったのですが…。
気づいたらただの執着愛ぶつけマンになっていました。
機会があれば、次こそは、熟成フェロモンでヒロインを
じわじわと快楽攻めにする神父様を描きたいです。

この度は当作品をご購入頂きありがとうございました。
もし、1mmでも気に入ったシーンがあれば、
感想・レビュー・コメント等で共有してくれると嬉しいです。
ではまた。

発行日：2024年1月7日
発 行：混萌NATION

＼選択式でカンタン／
匿名感想フォーム



Googleフォームが
開きます。

●この作品はフィクションです。実在の人物・作品・団体・出来事などとは関係ありません。

●本書を転載・転売することを禁止します。また、18歳未満の閲覧も禁止します。

●This is a work of fiction. Any resemblance to actual persons, living or dead, works, organizations, events, or locales is entirely coincidental.

●Do not repost. Do not resale. Adults only.



ドット加工したら目が潰れたドゴ

おっと忘れてた。
神父様の最後の横文字は
『僕の愛しい小さいバラ』って
言ってます。(何語か忘れた)
Chat GPTに吐いてもらった
だけなので、間違ってたら
教えてくれると嬉しいです。
ではまた！